



ヤフー株式会社

2013年度第3四半期

決算説明会

2014年1月29日

目次

P.3 四半期業績総括

P.21 事業の状況と取り組み

- － **マーケティングソリューション事業**
- － **コンシューマ事業**
- － **決済・金融 その他事業**

P.74 四半期業績 補足資料

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうることをご了承ください。

会社の業績に影響を与えうる事項の詳細な記載は

「平成25年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。

ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

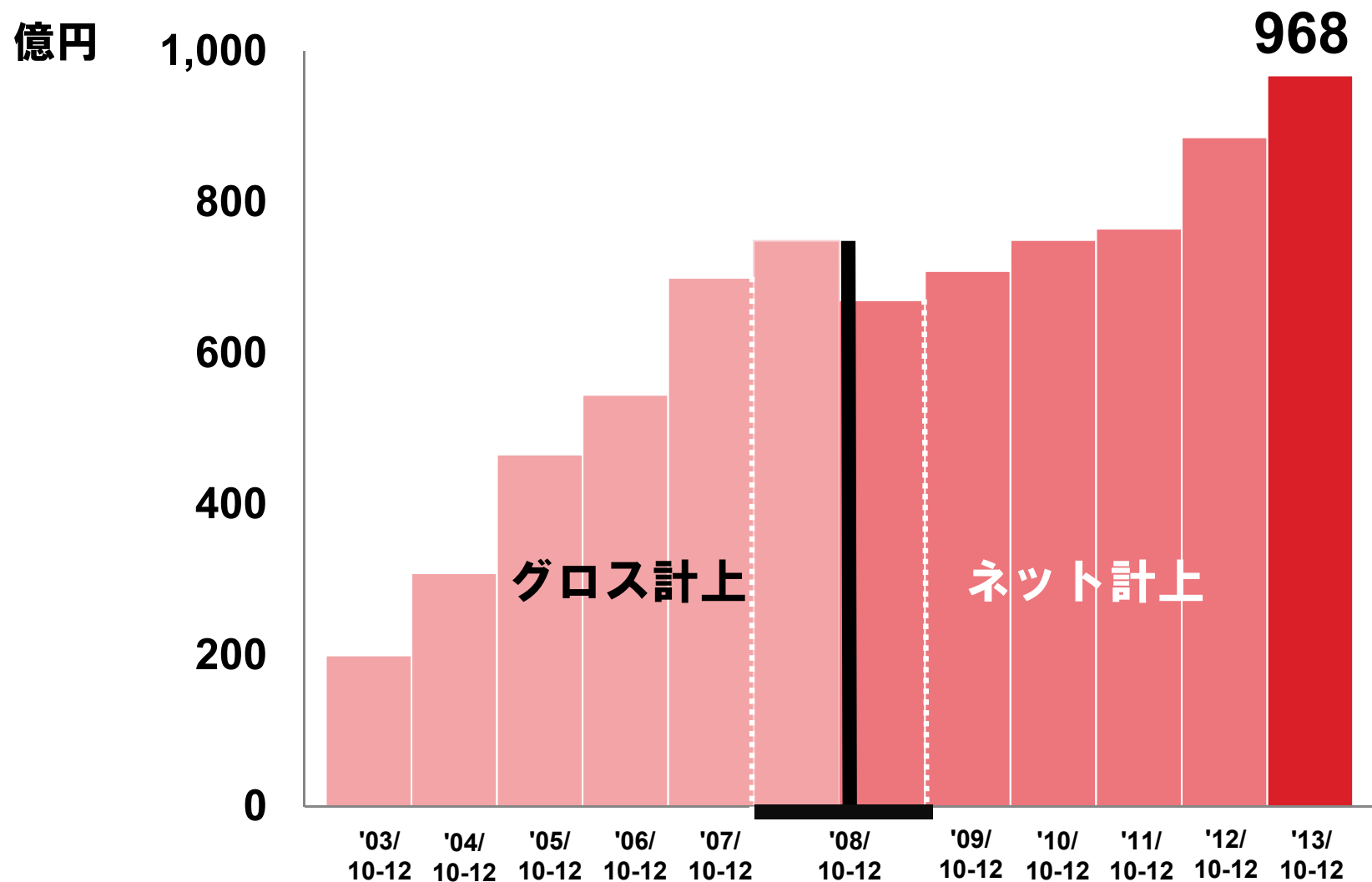
2013年度第3四半期 業績総括

eコマース新戦略により、一時的に減益

単位:億円

	2012年度 第3四半期	2013年度 第3四半期	前年 同四半期比	増減要因
売上高	886	968	9.3%	・広告売上高の増加 ・プレミアム会員費収入の増加 ・eコマース新戦略による減少
営業利益	499	492	-1.5%	eコマース新戦略による費用の増加
経常利益	500	495	-1.1%	-
四半期純利益	309	305	-1.4%	-

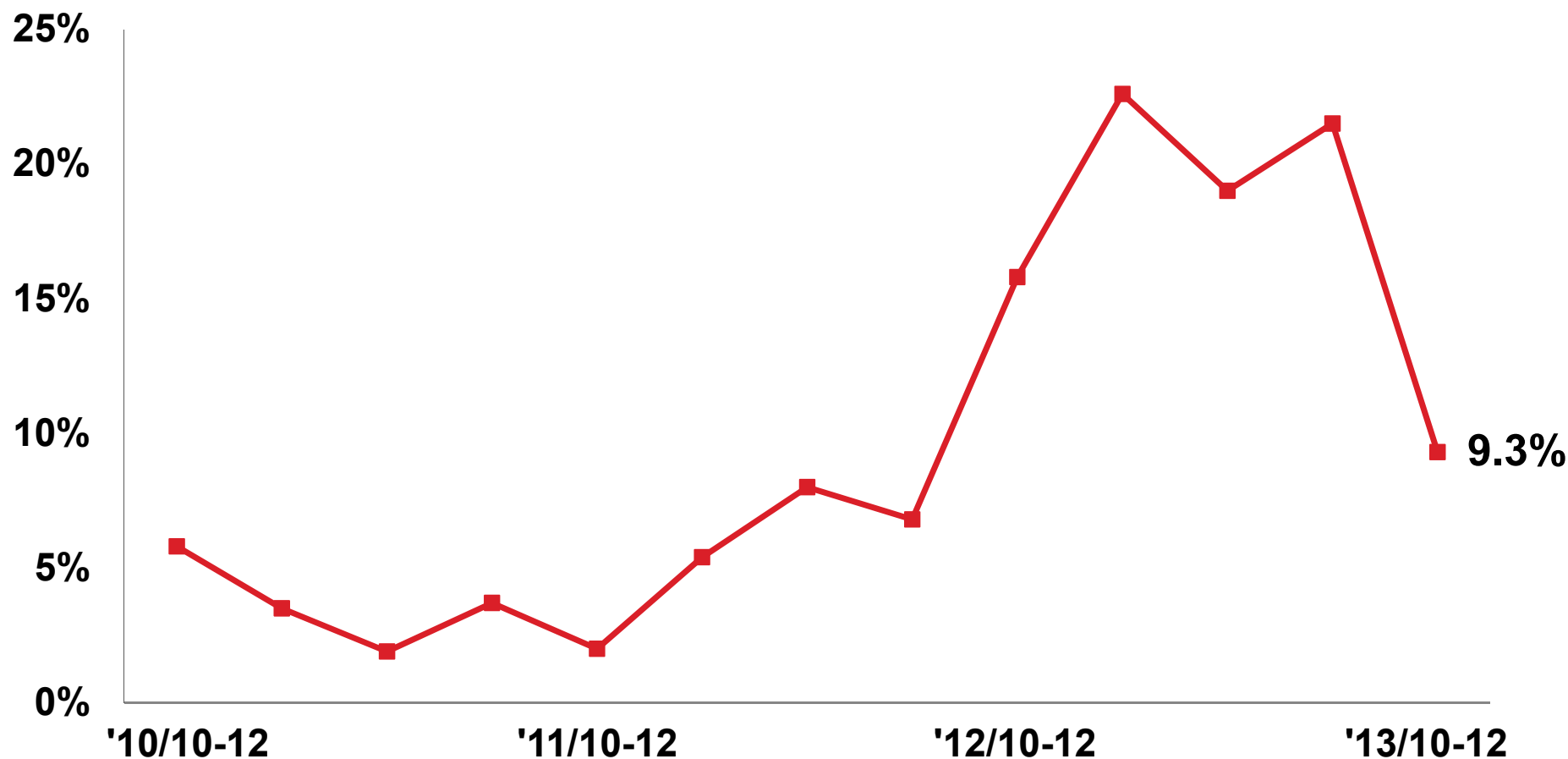
四半期売上高推移



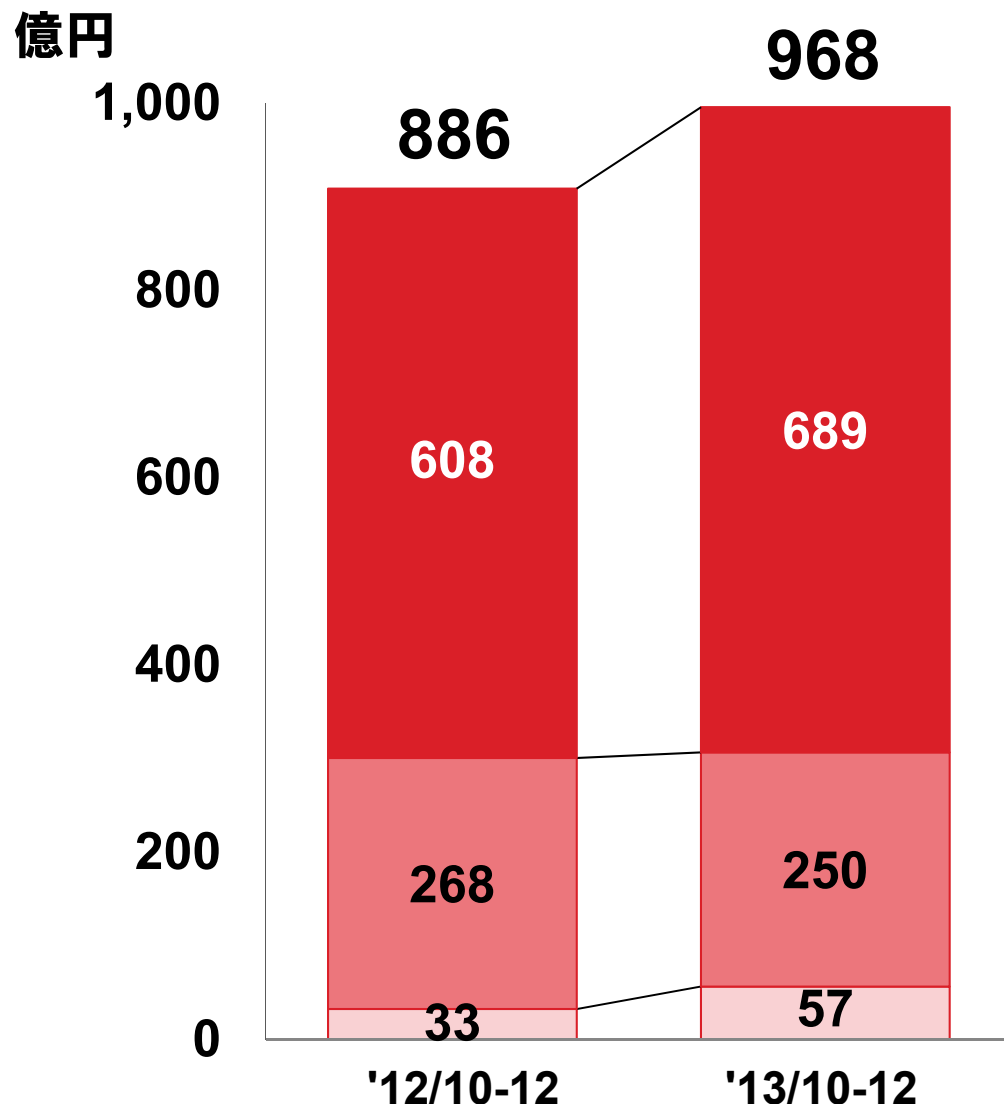
2008年度より、売上原価および販管費の一部の科目を差し引いた売上高のネット表示を行っています。
そのため、2008年10-12月期のグロス表示は参考値です。

四半期売上高 成長率推移(YOY)

eコマース新戦略により、一時的に鈍化



四半期売上高構成



合計 +82億円
+9.3%

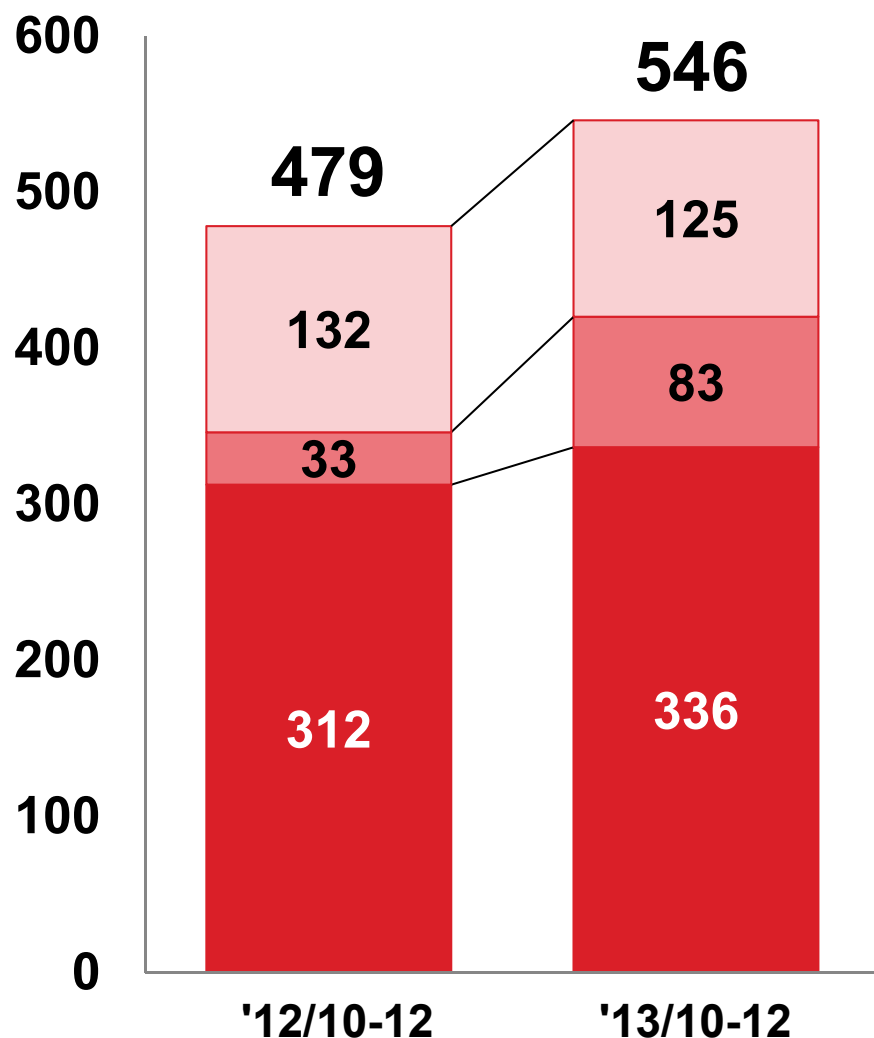
- **マーケティングソリューション**
事業 +13.3%
 広告売上高増加
- **コンシューマ事業 -6.7%**
 eコマース関連売上高減少
 プレミアム会員費収入の増加
- **その他 +70.9%**
 FX事業好調

調整額を表示していません。

過去のデータおよび比較は現在のセグメントに合わせて遡及修正しています。2013年度第3四半期においては、トラベル関連をはじめとする一部のサービスが従来と異なるカンパニーに所属することになったため、売上高がセグメント間で移動しました。

四半期売上高 広告関連

億円



合計 +67億円
+14.0%

ディスプレイ広告 +25.9%

プレミアム広告 -5.2%
「ブランドパネル」以外の広告が軟調

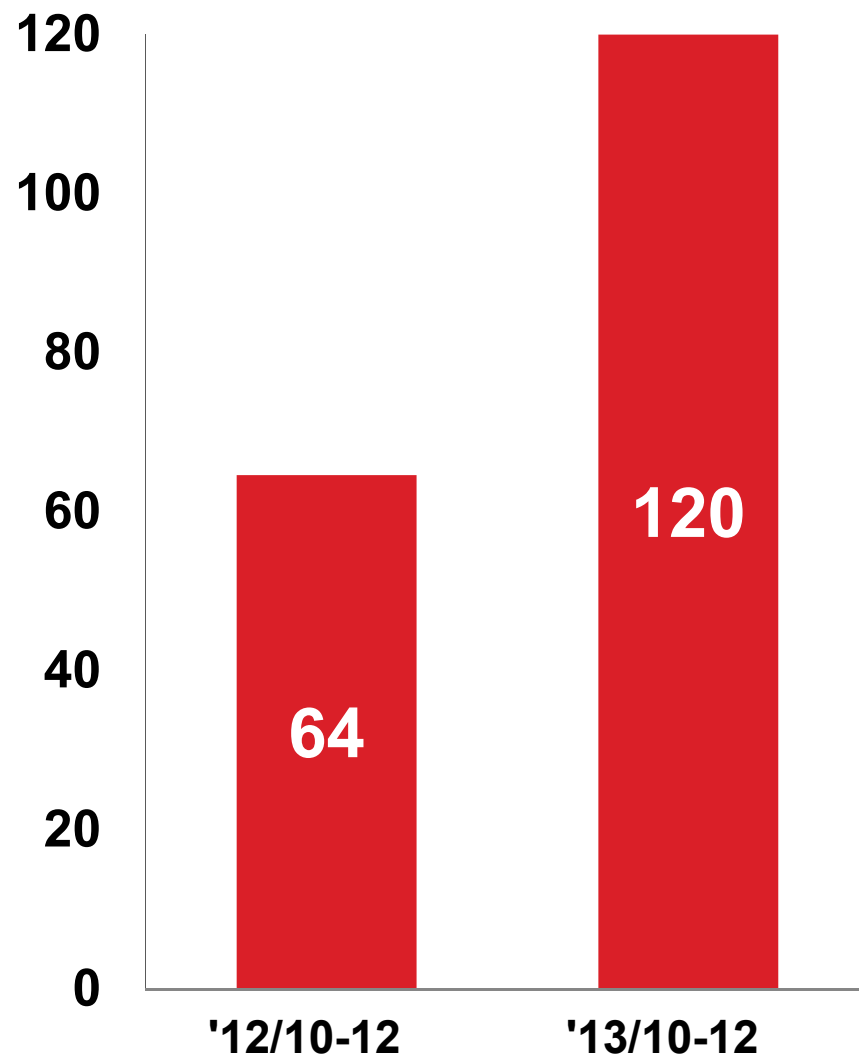
YDN等 +148.9%
「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク」好調

検索連動型広告

「スポンサードサーチ」 +7.7%
スマートフォン経由の広告伸長

四半期売上高 スマートフォン広告

億円



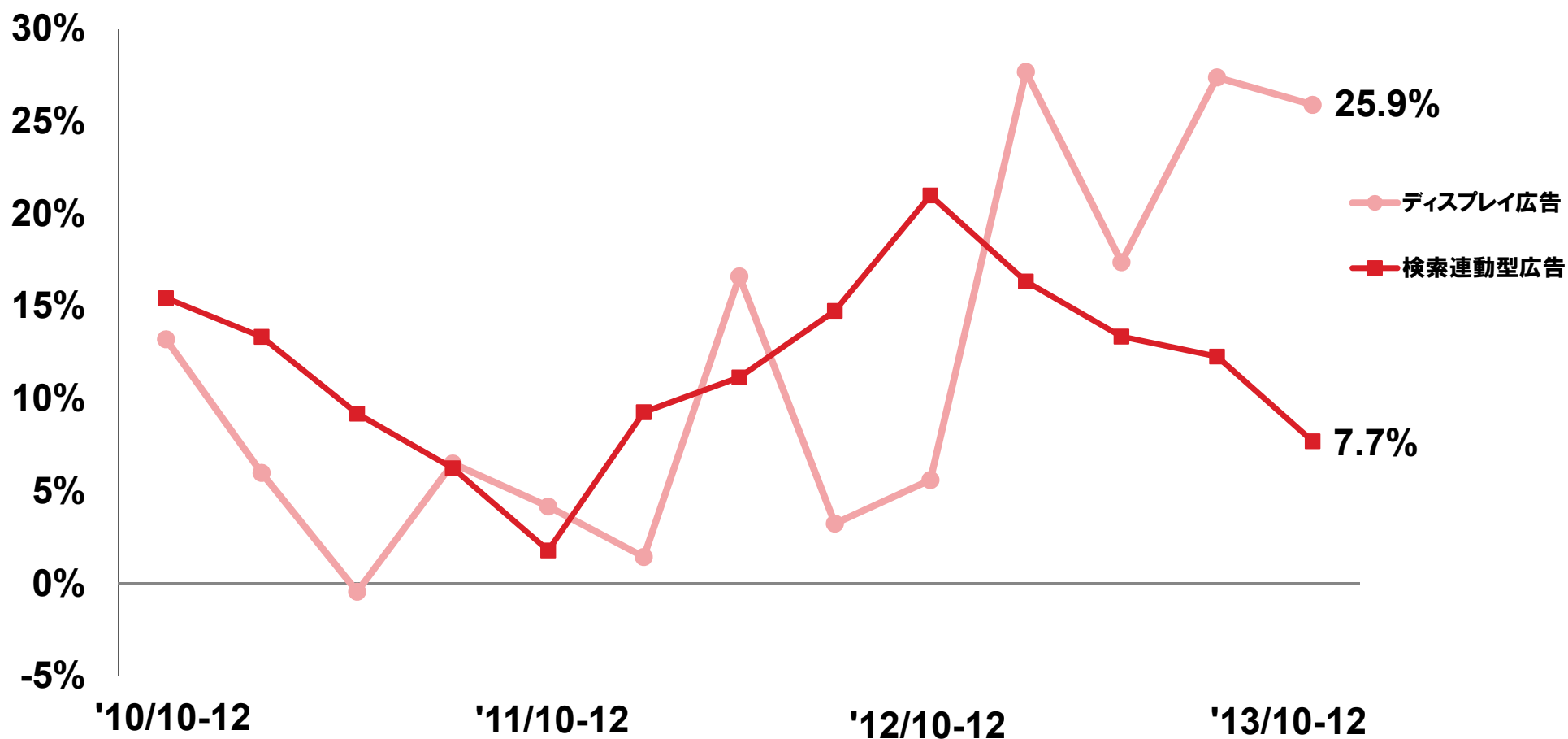
**スマートフォン売上高
+55億円**

**スマートフォン売上高比率
13.5%→22.0%**

※スマートフォン売上高には一部タブレットの売上高を含みます。

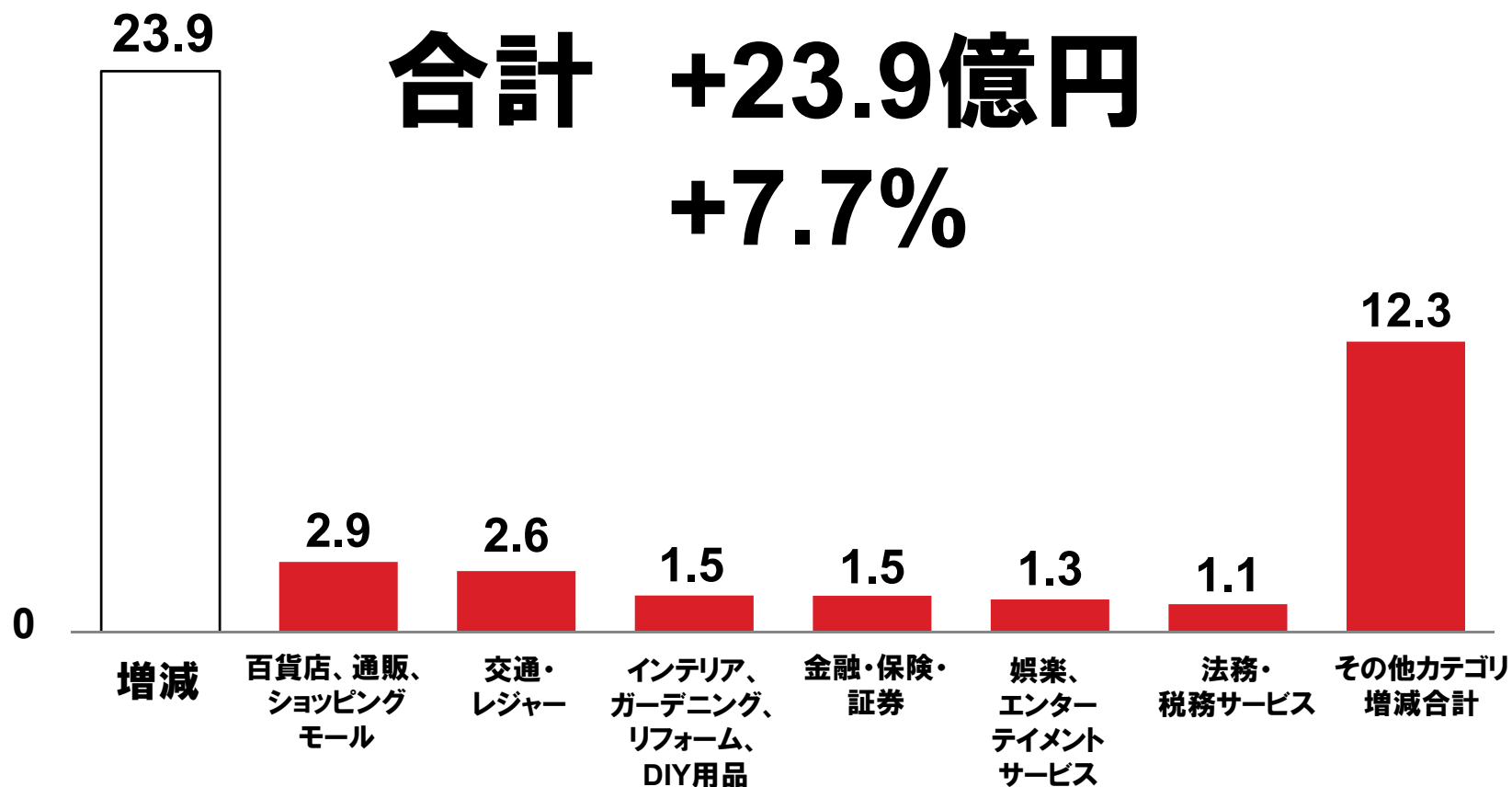
より正確な金額の算定が可能になったため、過去分についても遡及して修正しております。

四半期広告関連売上高 成長率推移(YOY)



検索連動型広告 業種別増減要因(YOY)

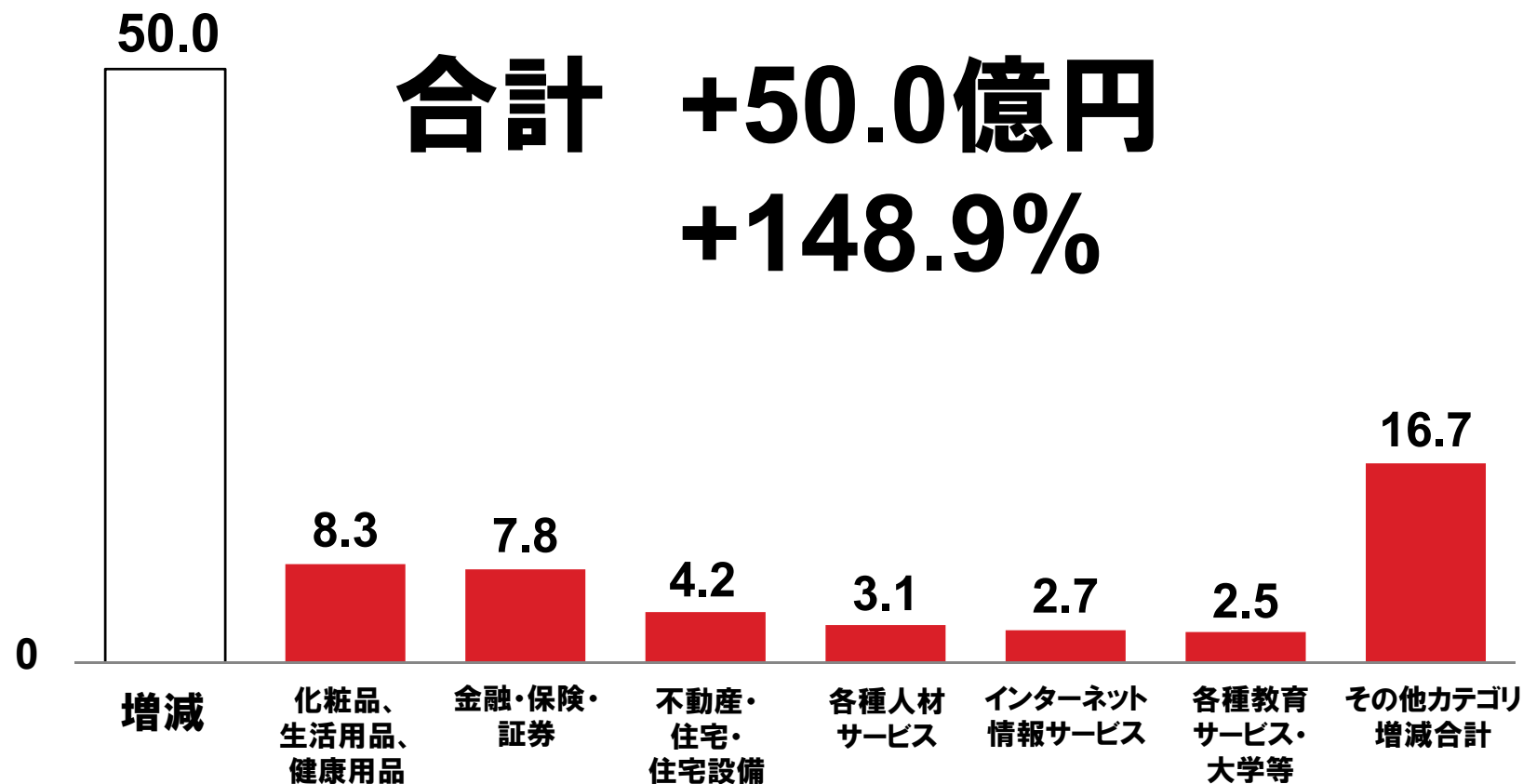
億円



一部売上高は業種分類されていないため、各業種別の増減額の合計と全体の増減額は一致しません。

YDN等 業種別増減要因(YOY)

億円

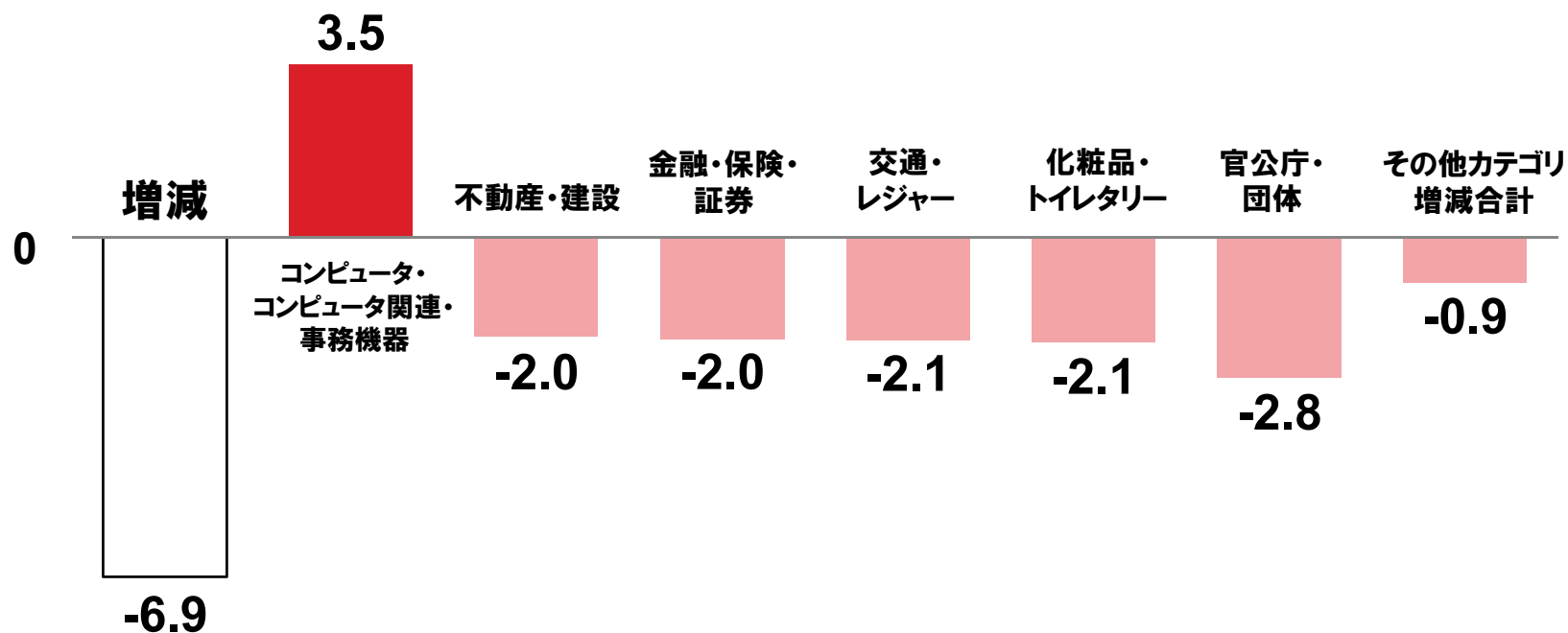


一部売上高は業種分類されていないため、各業種別の増減額の合計と全体の増減額は一致しません。

プレミアム広告 業種別増減要因(YOY)

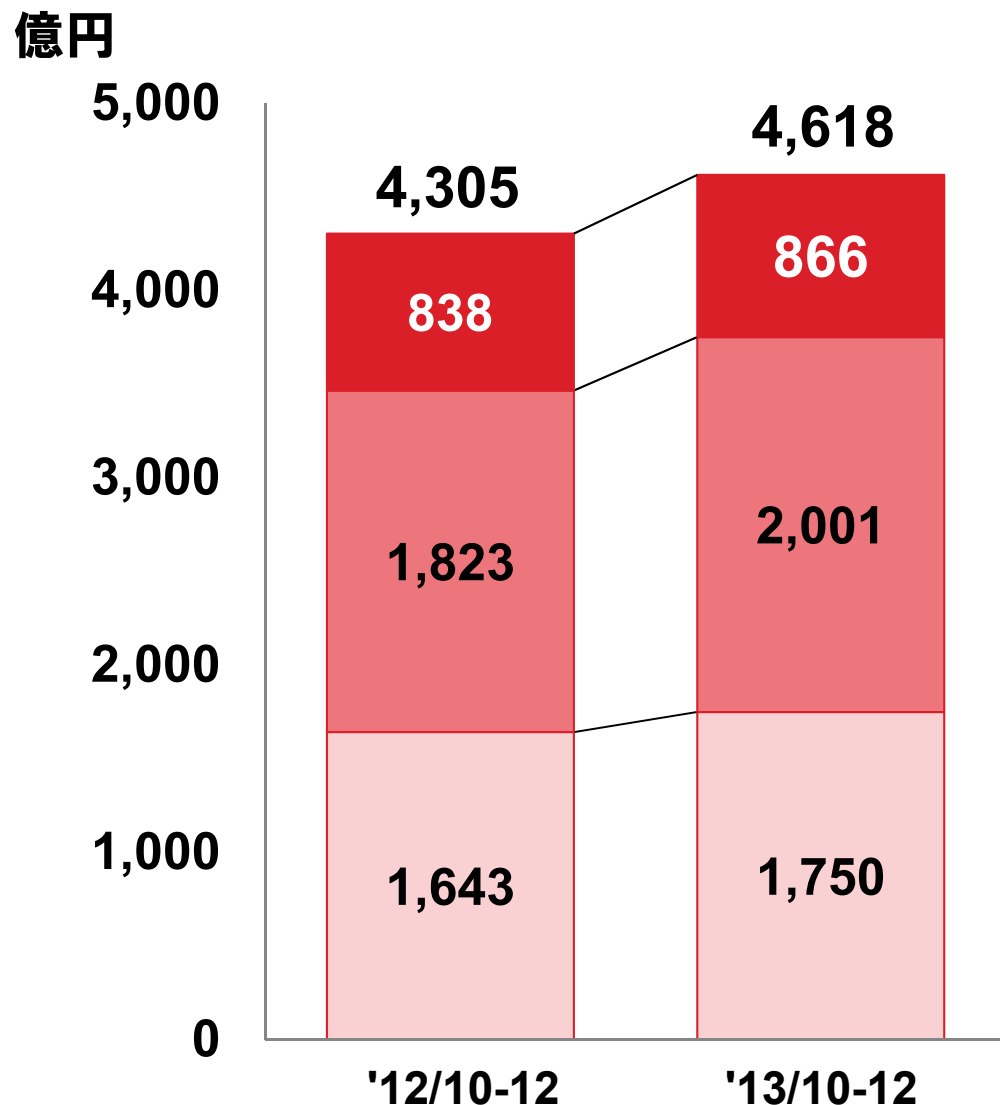
億円

合計 -6.9億円
-5.2%



一部売上高は業種分類されていないため、各業種別の増減額の合計と全体の増減額は一致しません。

四半期eコマース取扱高



合計 +313億円
+7.3%

■ ショッピング関連事業 +3.4%
年末商戦期に積極的な販売促進を実施

■ オークション事業 +9.8%
新規入札者数、単価の上昇により伸長

■ その他取扱高 +6.5%
(決済・金融、有料デジタルコンテンツ等)
ウォレット取扱高増加、
有料デジタルコンテンツ好調

※FX事業の取扱高は含まれておりません。

スマートフォン経由比率

21.6%→30.0%

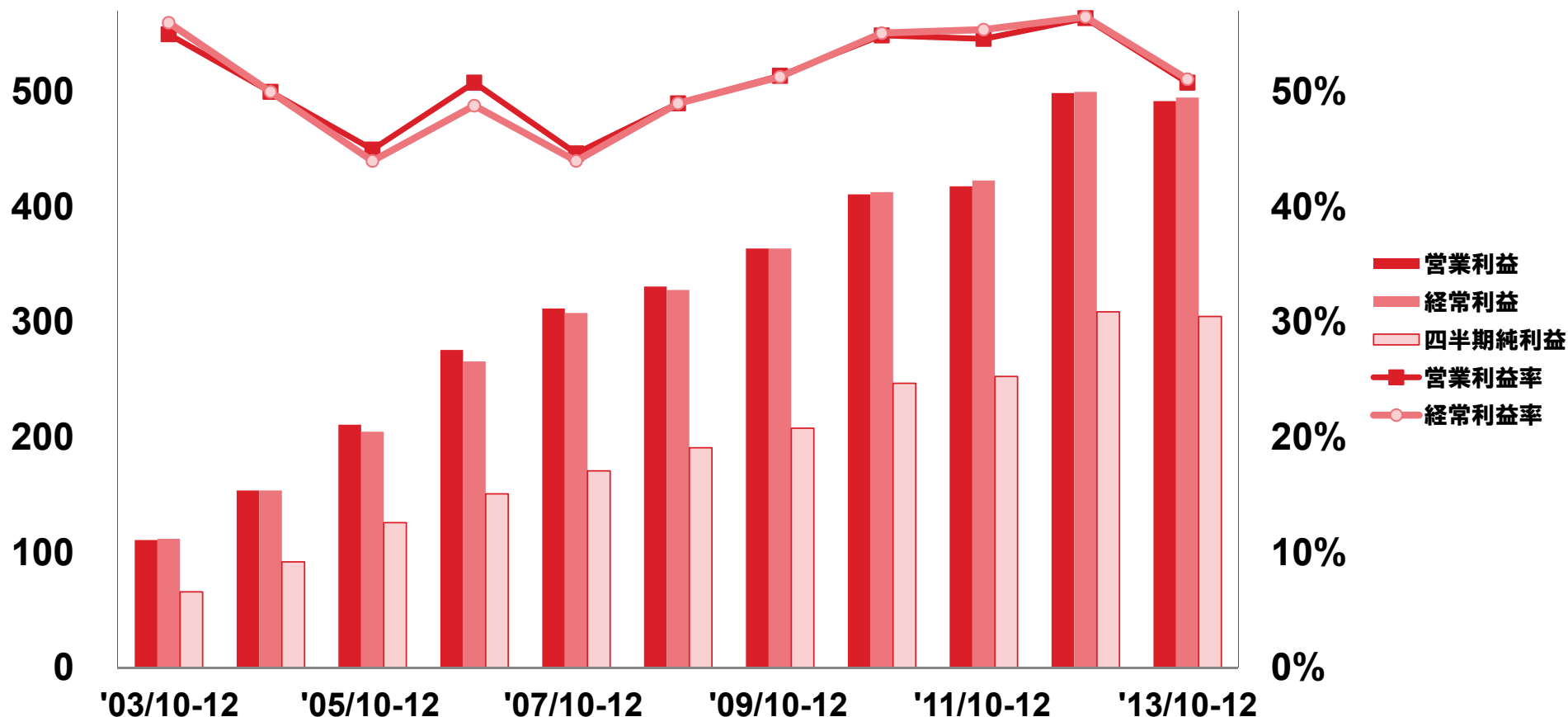
(ショッピング関連、オークション)

より正確な金額の算定が可能になったため、過去分についても遡及して修正しております。

四半期利益推移

eコマース新戦略の実施および
費用の積極的な投下により一時的に減益

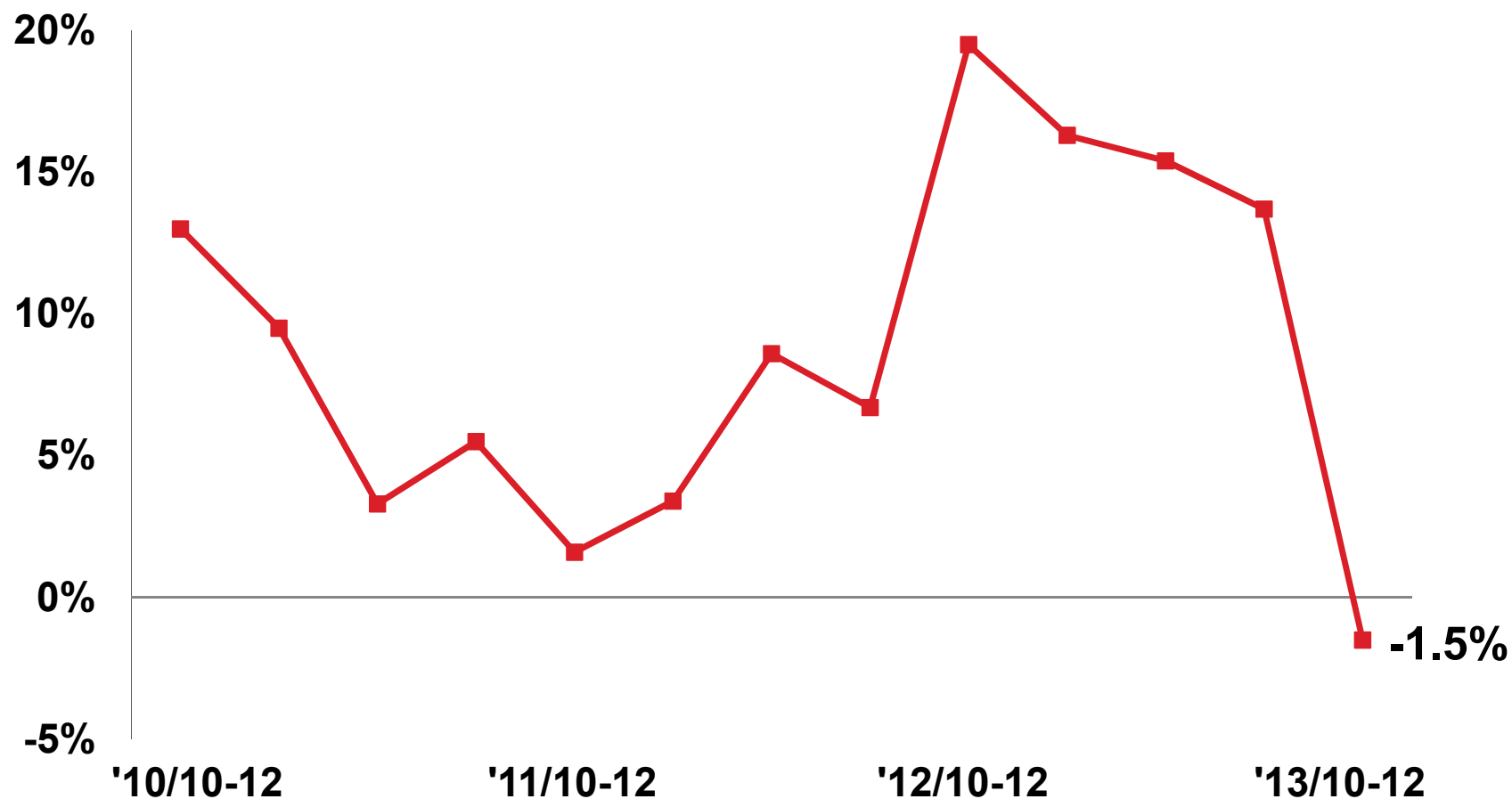
億円



2008年10-12月以降の各利益率は売上高をネット表示に変更したことによる影響を受けています。

四半期営業利益 成長率推移(YOY)

eコマース新戦略の実施および
費用の積極的な投下により一時的に減益



2013年度通期見通しの修正

単位:億円

	2013年度 通期見通し (13年10月25日時点)	2013年度 通期見通し (今回修正)	変更理由
売上高	3,871	3,871	-
営業利益	1,930	1,960	利益率の高い事業が好調
経常利益	1,935	1,968	-
当期純利益	1,209	1,259	投資有価証券の売却を予定

2013年度通期見通し-前年度比較

営業利益は1桁半ばの成長を見込む

単位:億円

	2012年度 通期実績	2013年度 通期見通し	前年度比	増減要因
売上高	3,429	3,871	12.9%	・広告売上高の増加 ・プレミアム会員費収入の増加 ・eコマース新戦略による減少
営業利益	1,863	1,960	5.2%	eコマース新戦略による 費用の増加
経常利益	1,886	1,968	4.3%	-
当期純利益	1,150	1,259	9.5%	投資有価証券の売却

2013年度第4四半期見通し(参考)

eコマース新戦略による一時的な減益を見込む

単位:億円

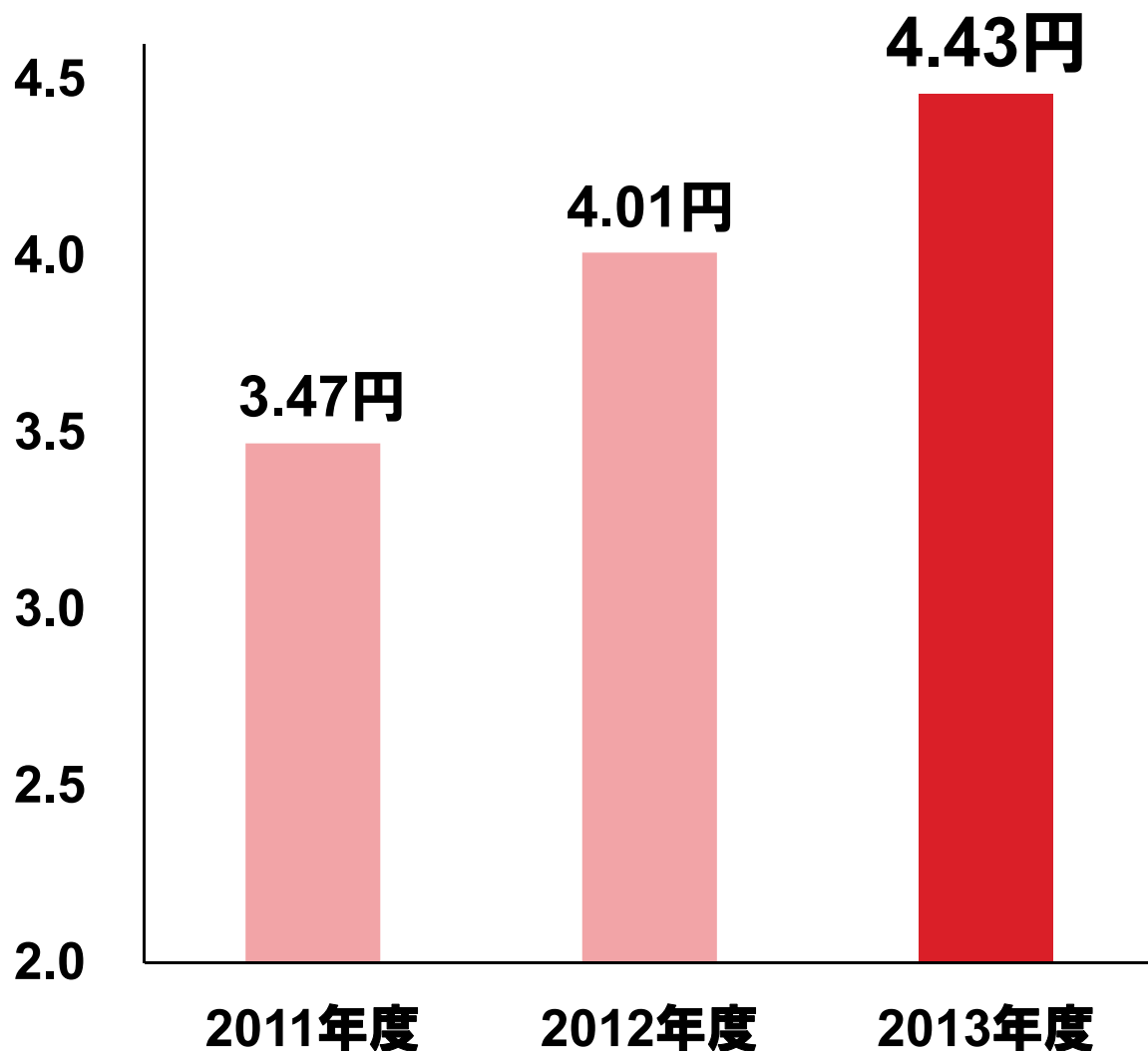
	2012年度 第4四半期 実績	2013年度 第4四半期 見通し	増減率	増減要因
売上高	979	1,022	4.3%	・広告売上高の増加 ・eコマース関連売上高減少
営業利益	509	489	-3.9%	eコマース新戦略による 費用の増加
経常利益	518	491	-5.2%	-
四半期純利益	318	328	3.1%	投資有価証券の売却

「2013年度第4四半期見通し」は、2013年度第3四半期までの実績累計値を
通期の見通しから減算したものです。

YAHOO!
JAPAN

2013年度 期末配当見通し(修正)

1株当たり配当金
単位:円



1株当たり配当金は
前年度比
10.5%増の見通し

配当性向は
連結当期純利益の
約20%を予定

国際財務報告基準(IFRS)への移行

2014年度よりIFRSの任意適用を開始

- **損益計算書**

P.81に影響額(2013年第3四半期概算)を掲載

- **貸借対照表**

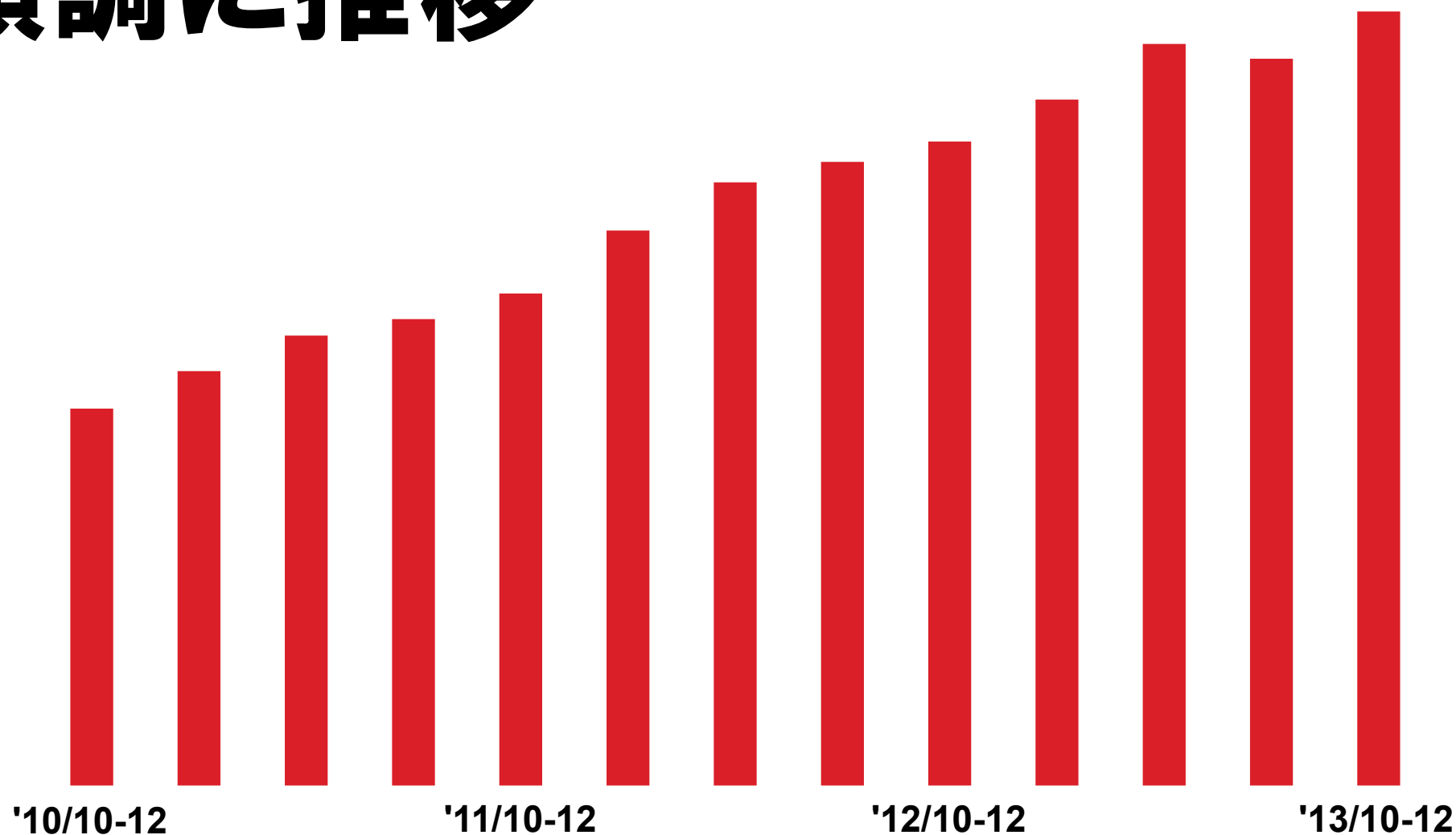
後日IFRS適用版(概算)を開示予定

- **キャッシュフロー計算書**

重大な影響はなし

マーケティング ソリューション事業

上位20サービスのDUBが 順調に推移



出典:ヤフー(株)社内データ

*DUB=Daily Unique Browser

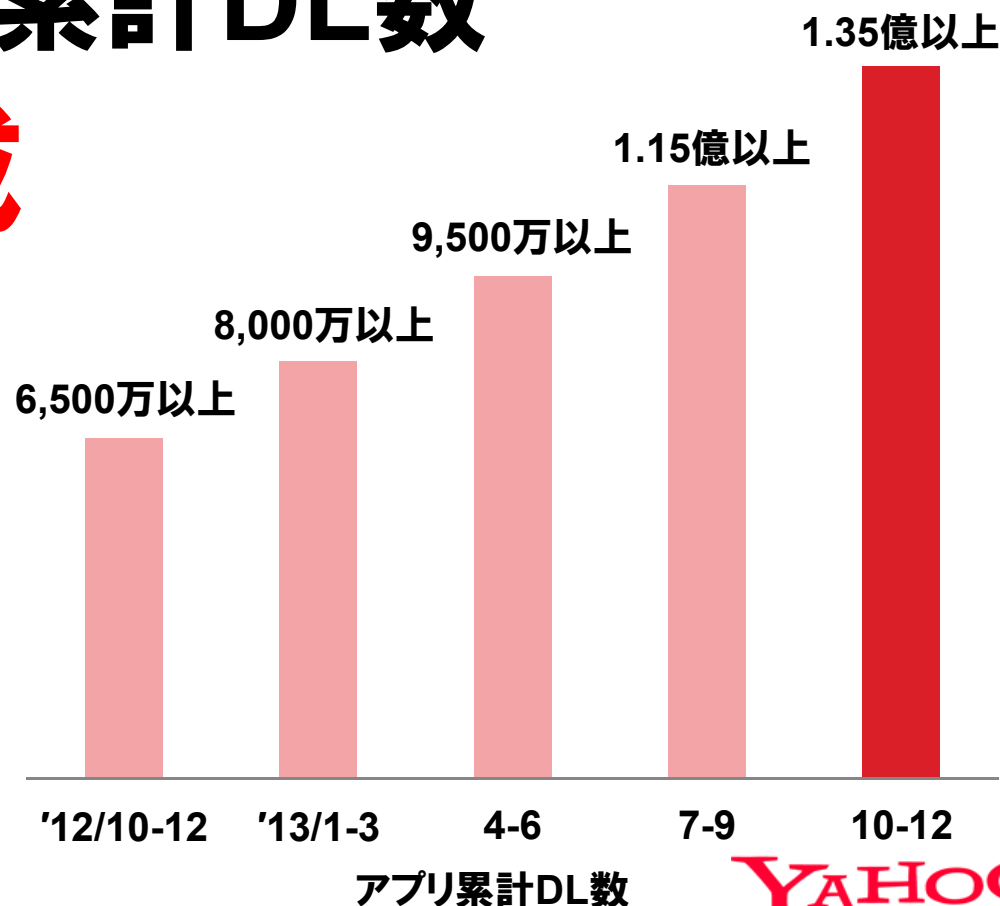
アプリ累計ダウンロード数は 順調に拡大

iOS+Androidアプリ累計DL数

1億3千万DL達成



iOS・Android向けアプリ例



YAHOO!
JAPAN

利用度向上のための 取り組み

「Yahoo!ニュース」公式アプリの提供を開始

- 重要なニュースを24時間更新
- スマホで人気のトレンドニュースが充実

重要なニュースは編集部がピックアップ!

先読み機能でオフラインでもサクサク表示

編集部厳選の関連情報でより詳しく

ネタリか、R25などトレンドニュースも満載!

恋愛、コラムなどちょよっとした空き時間に!

天気、路線にもすぐにアクセス!

忙しい朝の天気チェックもラクヨク!

通勤経路の運行情報もひと目で分かる

国内外の重要なニュースをプッシュ通知でお届け!

世の中の「今」を知るニュースアプリの定番!

Yahoo!ニュース 公式アプリ

重要なニュースをリアルタイムでゲット!

「Yahoo!検索」きせかえテーマの提供を開始

- スマホ検索画面のデコレーション機能
- テーマを選ぶだけで背景や検索ボタンのデザインが変更可能
- **100万DUB**を達成



「Yahoo!スマホ最適化ツール」 100万ダウンロード達成



- ボタンひとつで簡単にスマホを省エネ設定
- 最適化機能で動作速度を改善
- Google Play
ビジネスカテゴリで
13年11月以降1位独占

「Yahoo!知恵袋」、「Yahoo!検索」が 「Yahoo!ショッピング」との連携を開始



解決済みのQ&A

ポケットモンスター X・Yを買おうと思っています
okabechojaさん

ポケットモンスター X・Y
(ニンテンドーDS/ソフトウェア)
販売価格：3,850円～
中古価格：4,259円～
Yahoo!ショッピング

ポケットモンスター X・Yを買おうと思っています
3DSになりましたが過去のポケモンからのモンスターの引っ越しはどれくらい
可能なのでしょうか？

Yahoo!ショッピング利用者からの投稿 (参考ページ)

質問日時：2013/11/8 14:44:26 解決日時：2013/11/11 16:25:30
閲覧数：118 回答数：3

済

888万商品と連携済み



ウェブ 画像 動画 辞書 知恵袋 地図 リアルタイム 一覧 ▾

ソファー

約7,570,000件
絞り込みツール ▾

ソファー人気ランキング IKEAソファー ニトリソファー ソファー北欧 で検索

ソファーの売れ筋商品ランキング - Yahoo!ショッピング

 1位 Yahoo!ランキング「2人用ソファ」1位 9,990円	 2位 ソファソファベッドリクライニング 9,980円	 3位 ローソファ ローソファ 9,800円	 4位 ソファソファ sofa ソファ日本製 16,200円
---	--------------------------------------	---------------------------------	---

ソファーのオークション検索結果 (10,492件) - ヤフオク!

 現在21,500円 入札25件	 現在13,500円 入札29件	 現在66,000円 入札63件	 現在31,000円 入札16件	 現在52,000円 入札52件
------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------

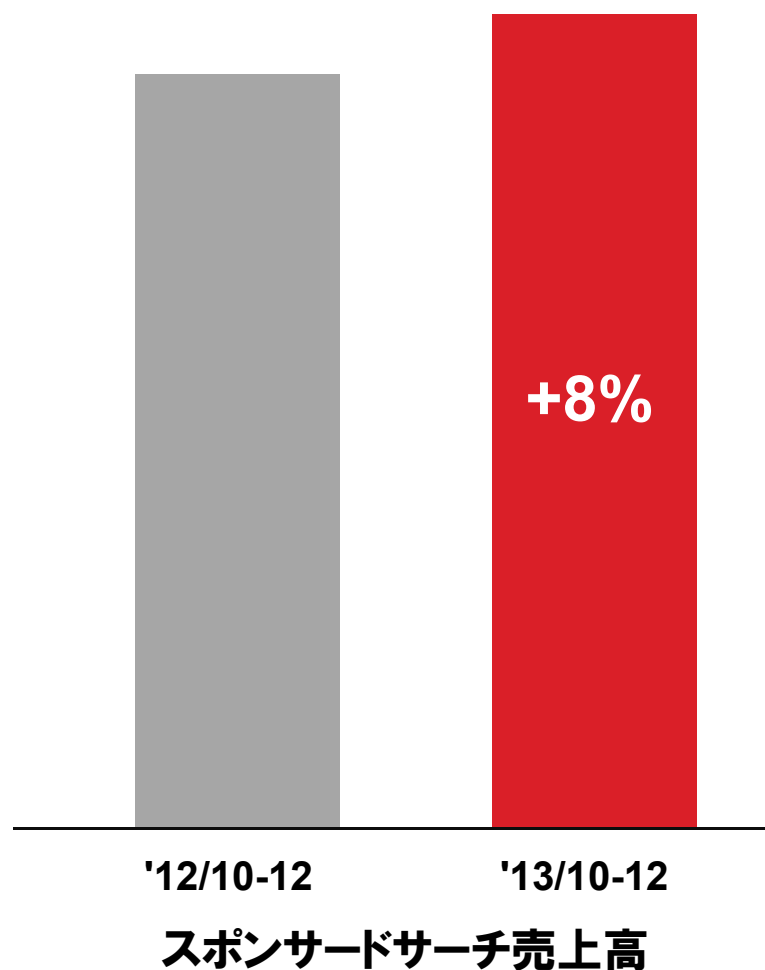


収益性向上のための 取り組み

検索連動型広告

「スポンサードサーチ」成長継続

市区町村単位でのターゲティングが可能に



「スポンサードサーチ」

利便性を重視しながら

前年同四半期比一桁半ばの成長を目指す

【今後の施策】

- 検索回答力の強化による利用者の拡大
- キーワード提案等のコンサルティング強化
- セミナー開催等による新規広告主の開拓
- 継続的なシステムの調整

ディスプレイ広告

「ブランドパネル」(PC)の 売上高が引き続き増加

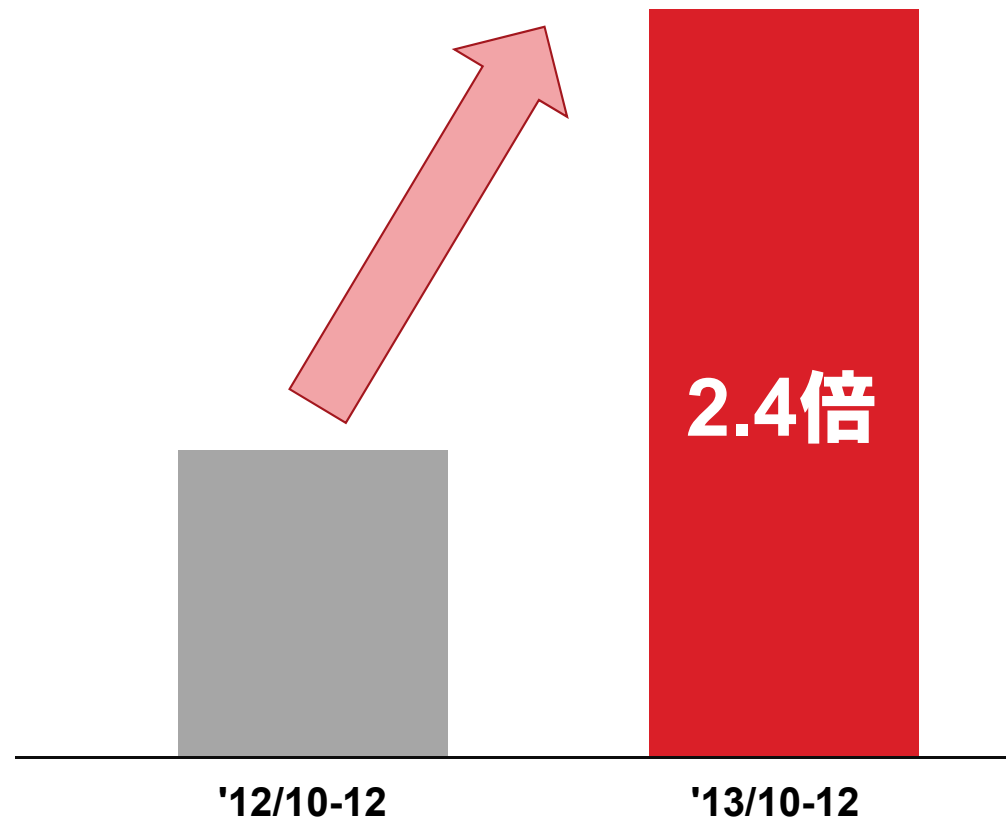


ブランドパネル売上高
12%増加

リッチアド売上高比率* **30%**

※「ブランドパネル」全体に占めるリッチアド売上高の割合

YDNの売上高は2倍以上に



YDN売上高





YAHOO!

アートとテクノロジーを駆使し 広告効果を高める 新施策を発表



ビッグデータを活用した プライベートDMPの提供を開始

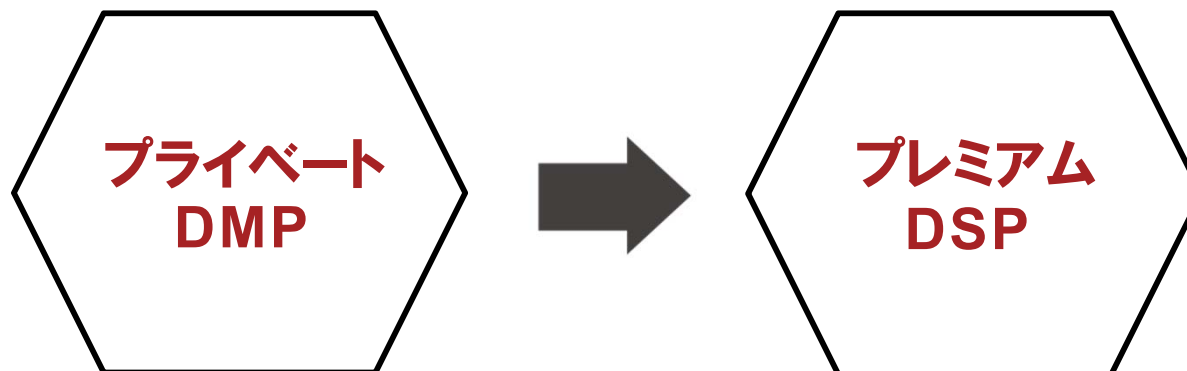
- 米BrightTagとの資本提携を通じ
ビッグデータを利用した
DMP(データ・マネジメント・プラットフォーム)を
14年春より提供予定
- 収集したデータの解析および
解析結果に基づいた活用が
リアルタイムで可能に



Yahoo!プレミアムDSPを通じ ハイエンドなターゲティング商品を提供

1月よりDSP(デマンド・サイド・プラットフォーム)事業を開始

- 米国ヤフーのプラットフォームを活用
- Yahoo! JAPANが保有するビッグデータを活用し「プライムディスプレイ」等の広告枠においてターゲットとなる利用者に広告を配信



ビッグデータを活用した コンサルティングサービスの提供

- (株)ブレインパッドと提携し
コンサルティング事業の
合併会社を設立
- 専門のデータサイエンティストの
コンサルティングを通じ
広告主とYahoo! JAPANの
データを最大限に活用



ビデオ広告事業の開始

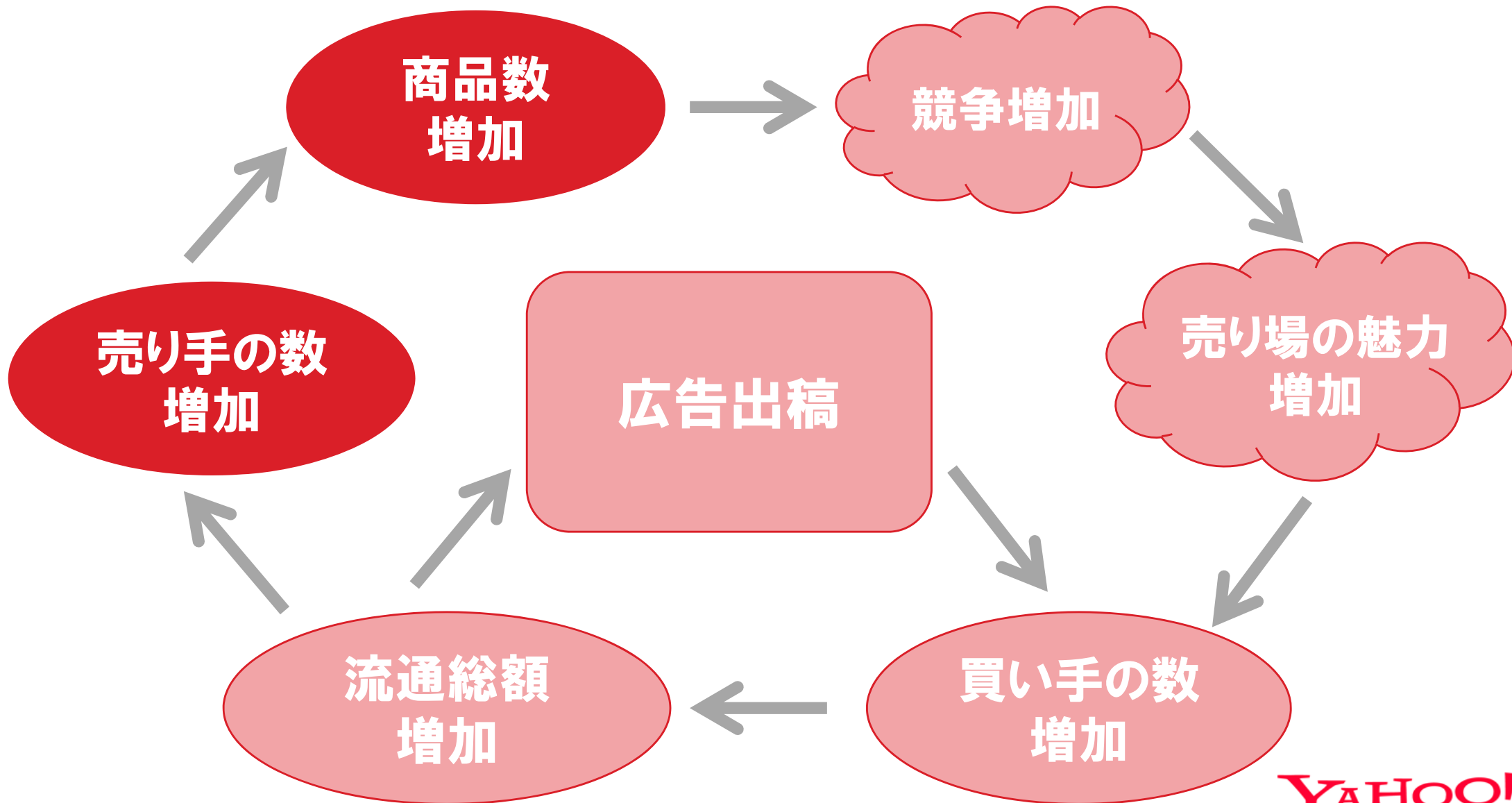
- 予約型ビデオ広告配信において優れた技術と実績を持つ米Videologyのプラットフォームを活用
- ビデオ広告に適した効果指標関連データの提供、一つのビデオ広告素材のマルチスクリーンへの配信が可能に

コンシューマ事業



Yahoo! ショッピング

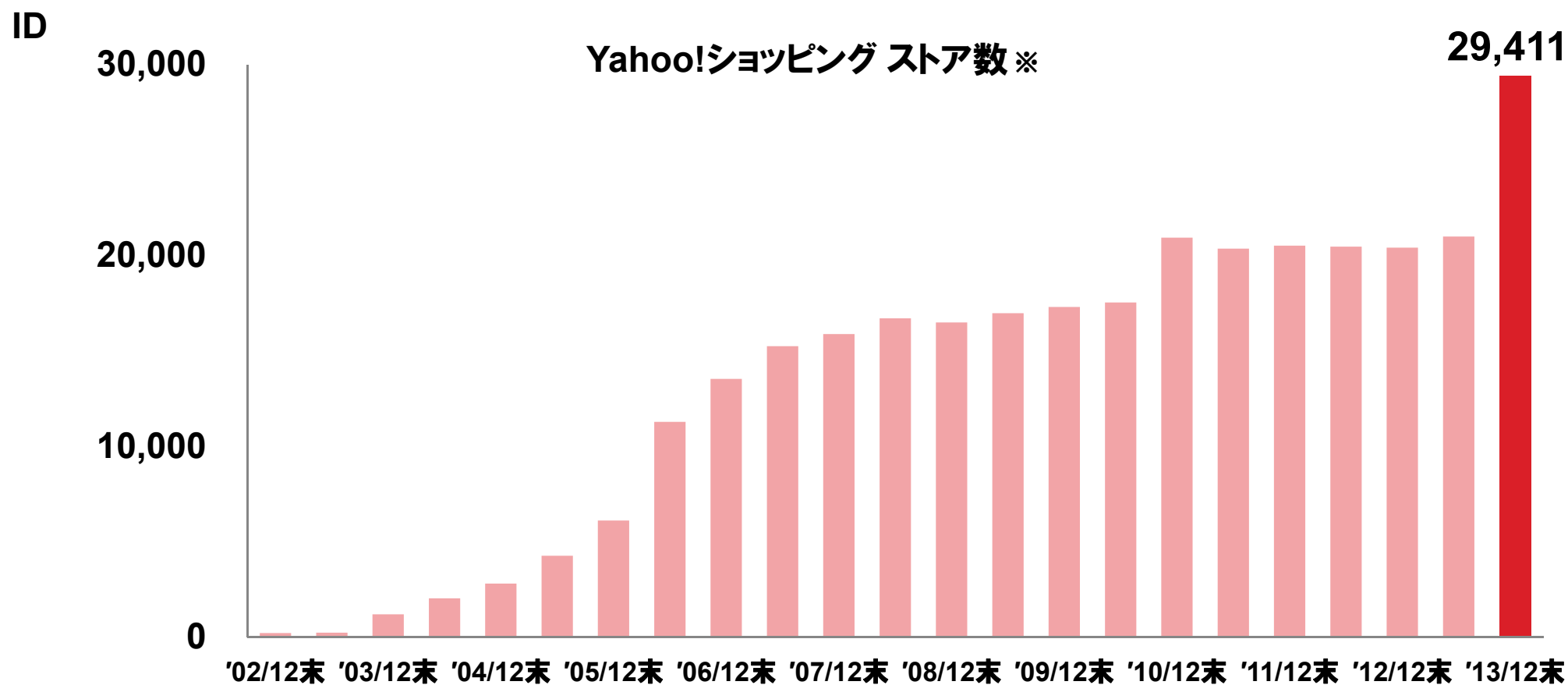
まずは売り手を増やし、商品数を増やす



四半期で9万件以上の出店申し込み



ストア数 前四半期末より1万店増加



※アカウント発行ベース。審査完了後、開店準備中の店舗含む

商品数 前年同月末比 3割以上増加



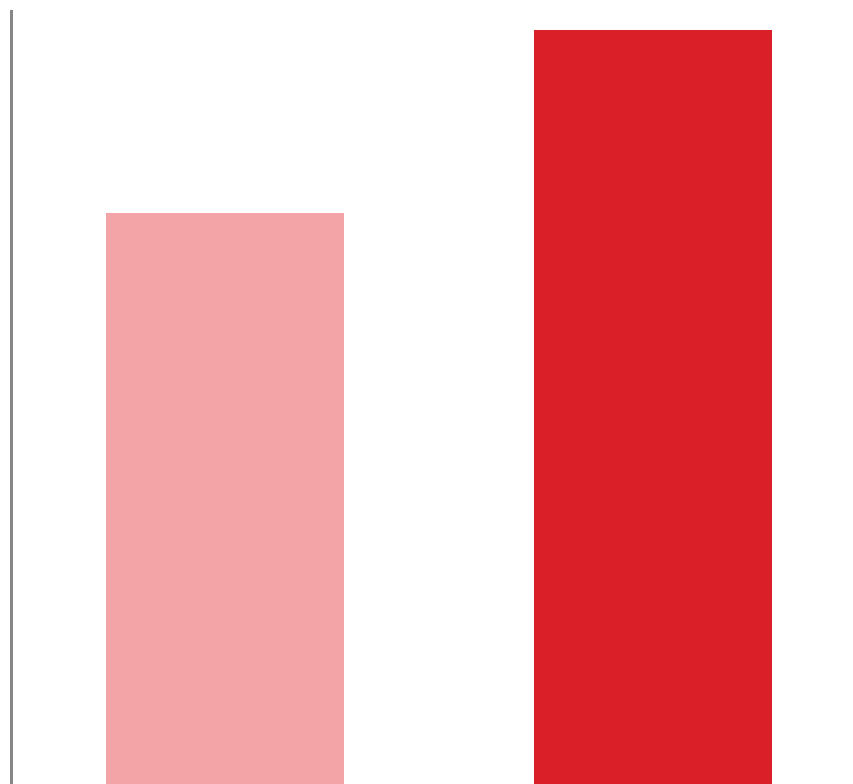
百万点

90

60

30

0



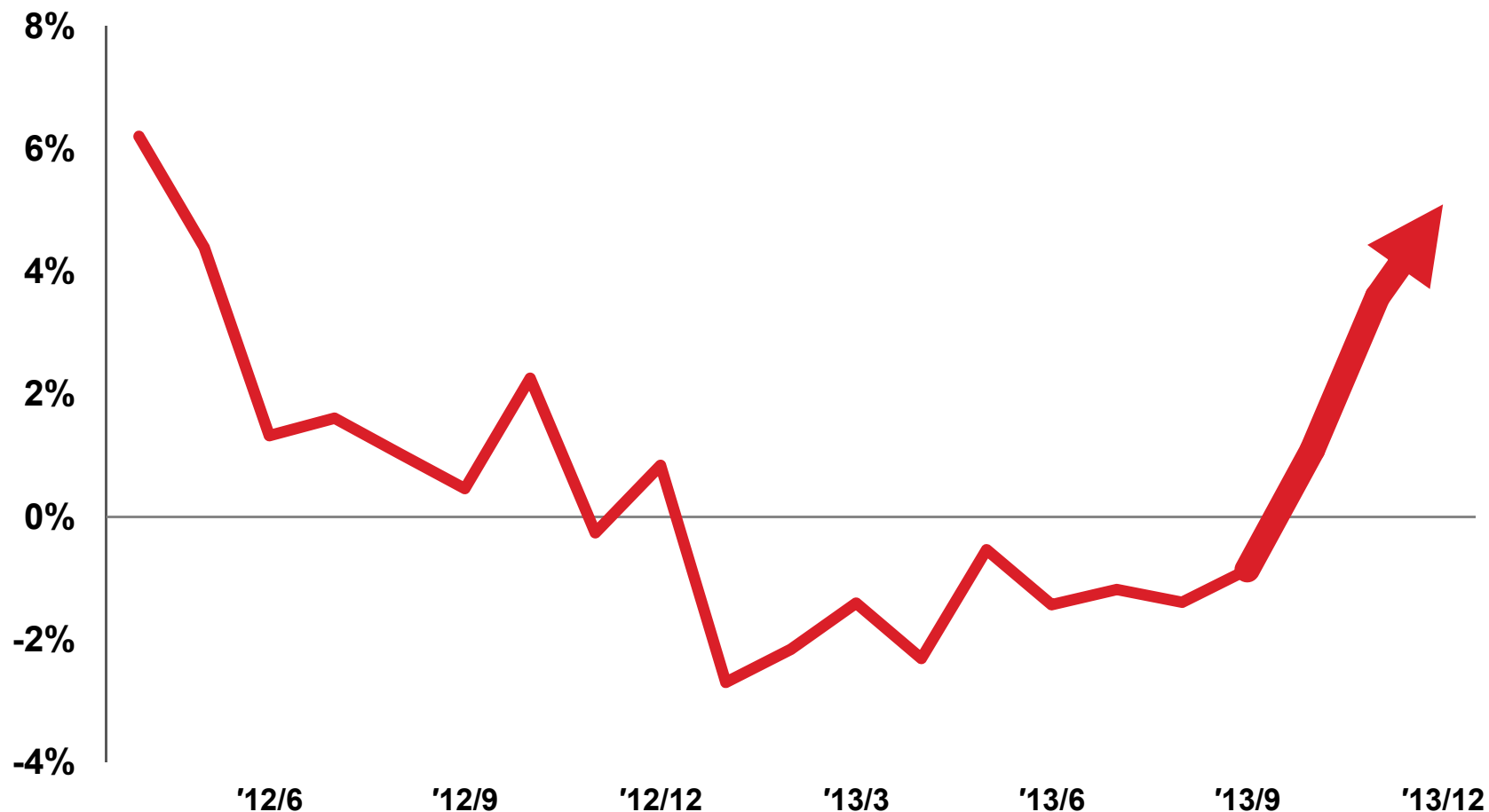
'12/12末

'13/12末



取扱高が前年同月比で回復傾向に

ショッピング関連 月次取扱高成長率



年末商戦期間中(12月1日~15日)の 取扱高が過去最高を記録

ヤフー! ギャバゲバ / 2013

開催期間: 2013年12月1日(日)~12月15日(日)
特別なセールや曜日限定イベントを連日開催! 胸が踊る2週間

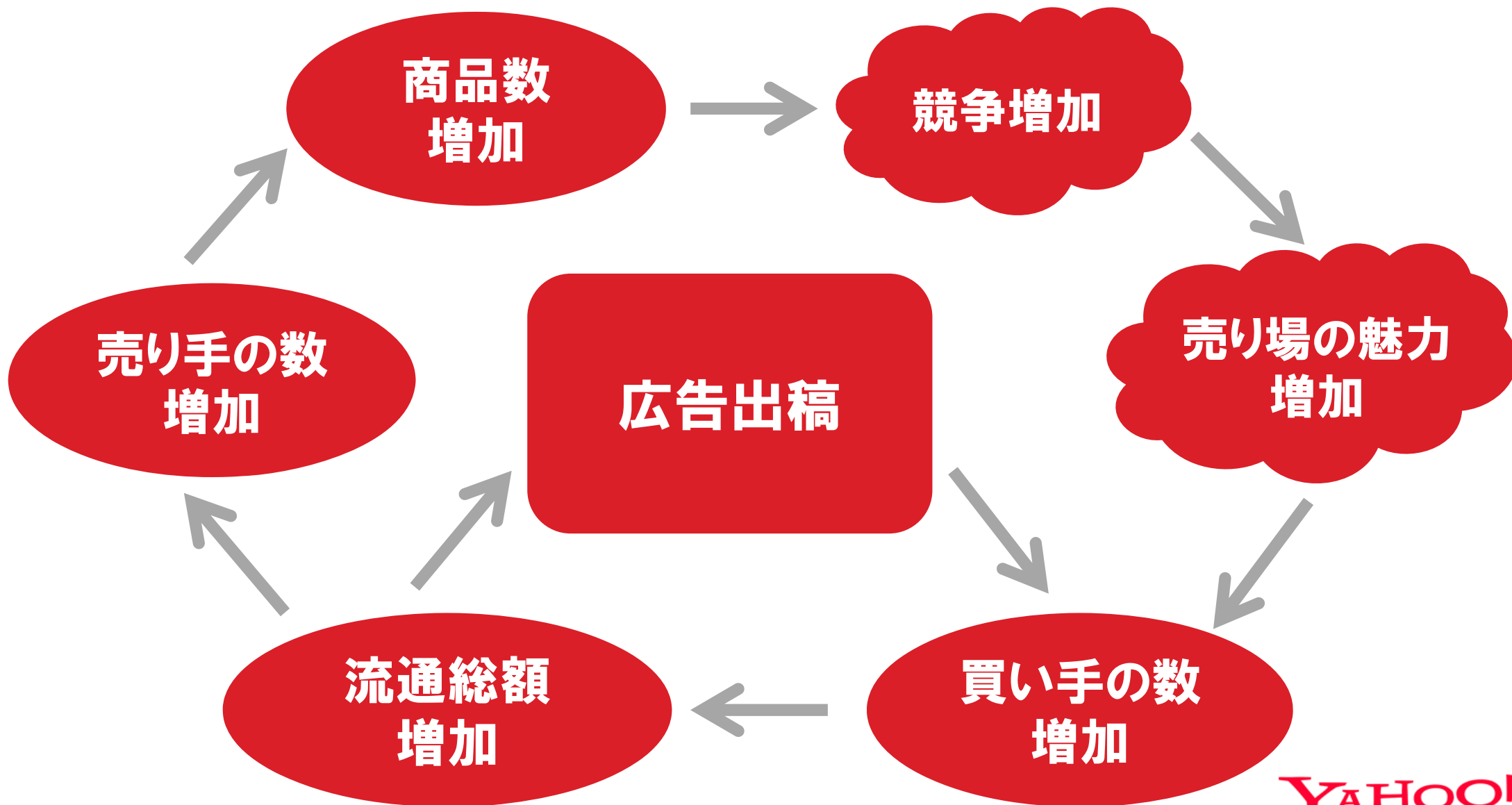
いいね! 453 ツイート 96

購入されました! リバーシブル綿入り紳士はまてん半纏 (薄... 2,980円)

NK20D#オットマン付き2Pソファ展示品... 1,600円

8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)
<p>Yahoo! JAPAN トップページで スペシャル セール 15時開始</p>	<p>1円 ヤフオク! スタート!</p>  <p>正午から</p>	<p>この冬人気の スワイガニ 超目玉価格</p> 	<p>憧れの フェラーリ びっくりプライス</p> 	<p>ロクシタンやコフレなど コスメ・日用品 セール</p> 	<p>ハッピーセール 通販でお得な米</p> 	<p>Yahoo! トップ ス</p>
クルマが特別価格			フェラーリ、ボルシェ……憧れのクルマが特別価格			
ファッション・コスメ・スポーツグッズ 日替わりフェア			ファッション・コスメ・スポーツグッズ 日替わりフェア			
生活雑貨、食品が大特価			生活雑貨、食品が大特価			

流通総額を増加させ、 将来的には広告売上高を拡大する

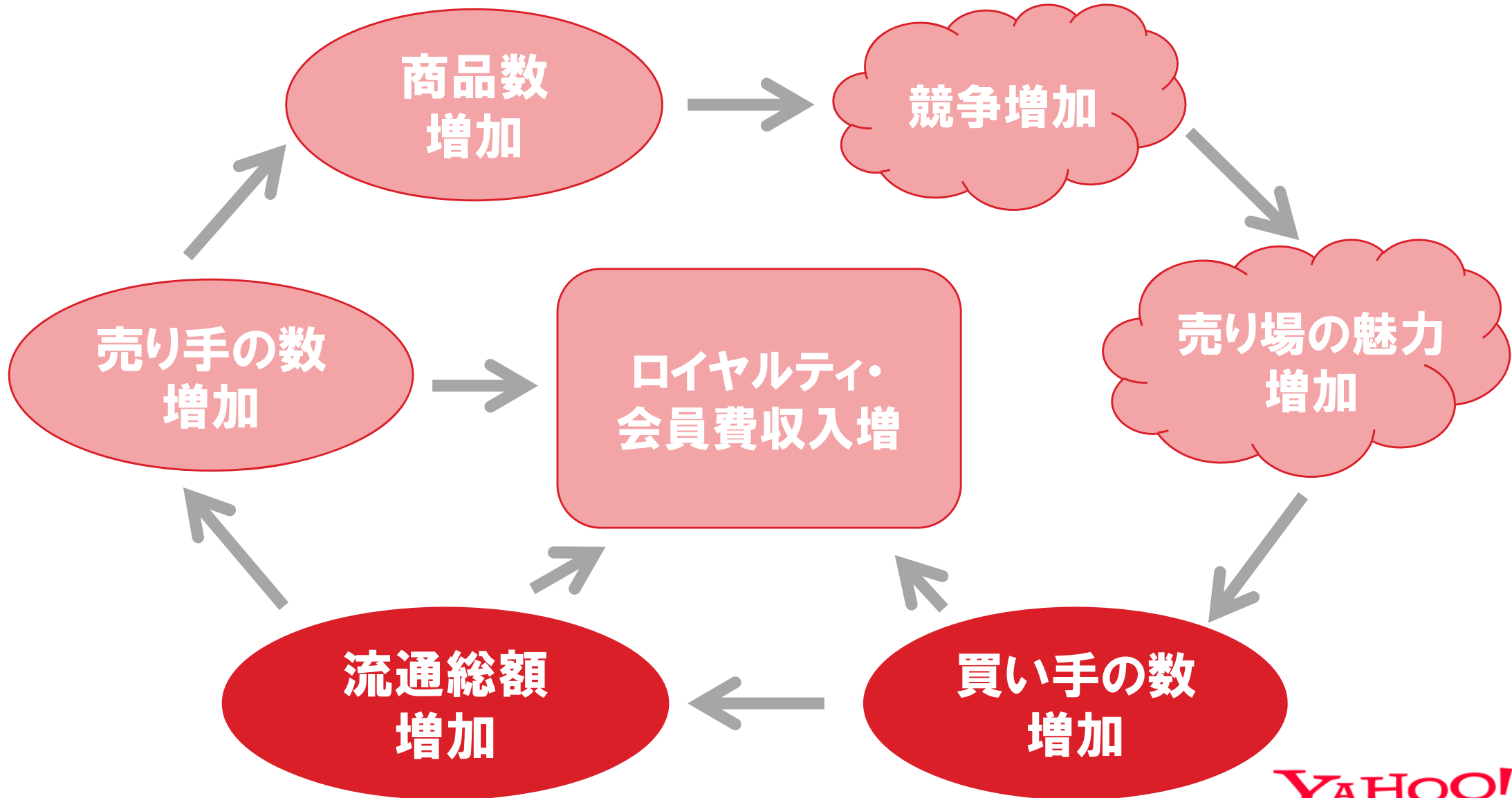




ヤフオク!

ヤフオク!

エコシステムのスイッチは買い手から

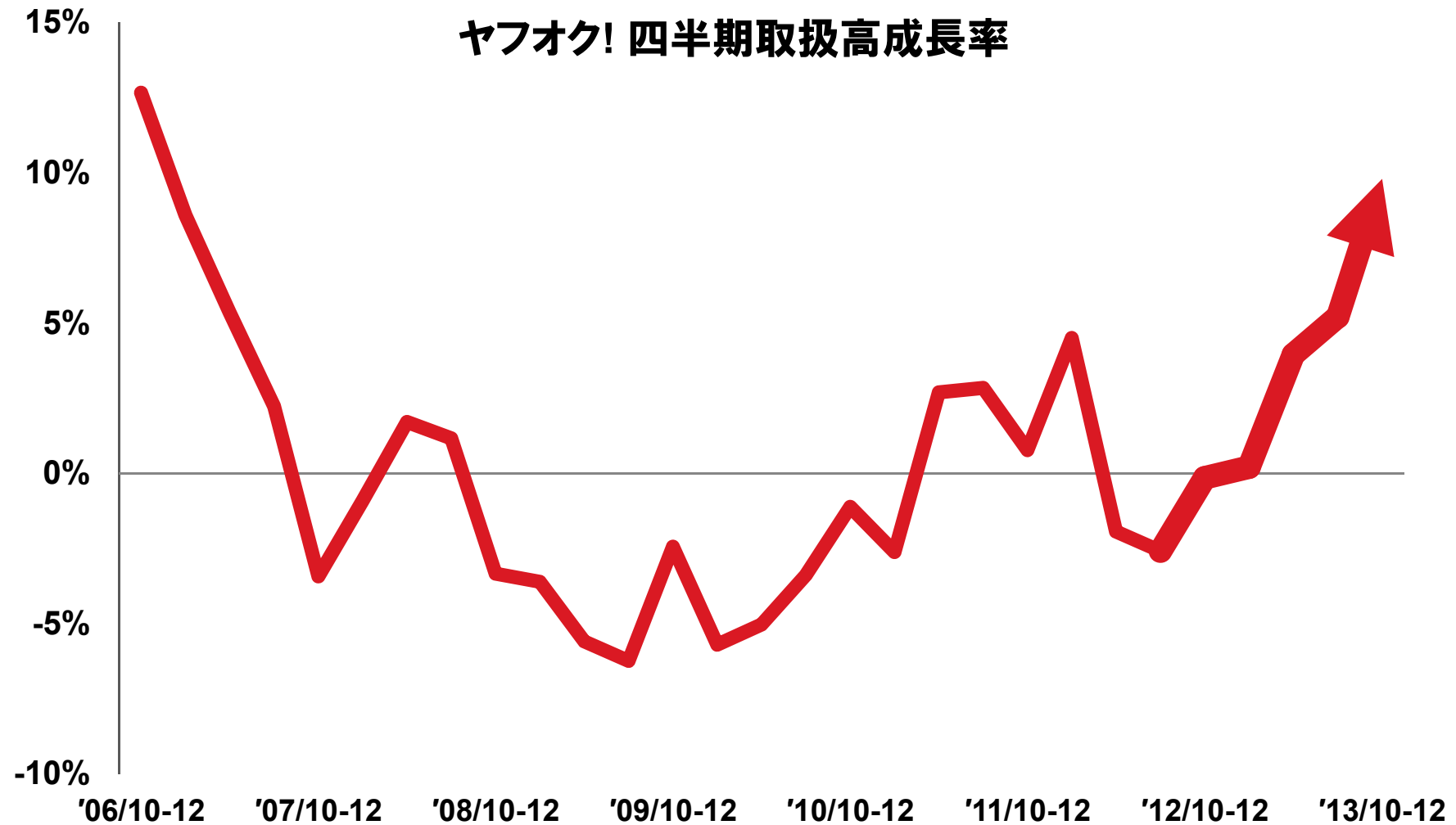




- **新規入札者数**
前年同四半期比 約3割増加
- **落札単価**
前年同四半期比 1割以上上昇
- **年末商戦期間中(12月1日~15日)の**
取扱高が過去最高を記録

ヤフオク!

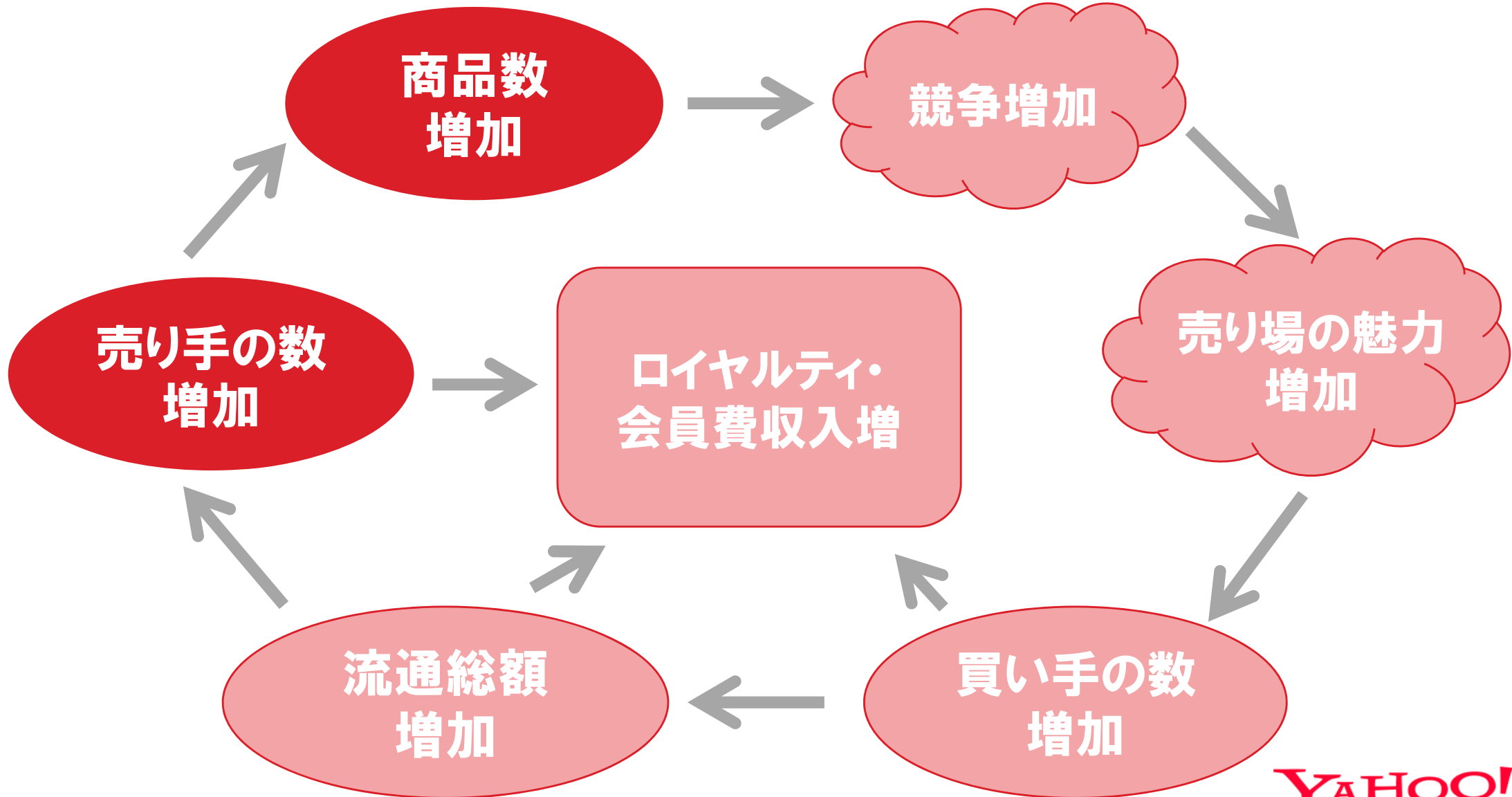
取扱高の回復が加速



YAHOO!
JAPAN

ヤフオク!

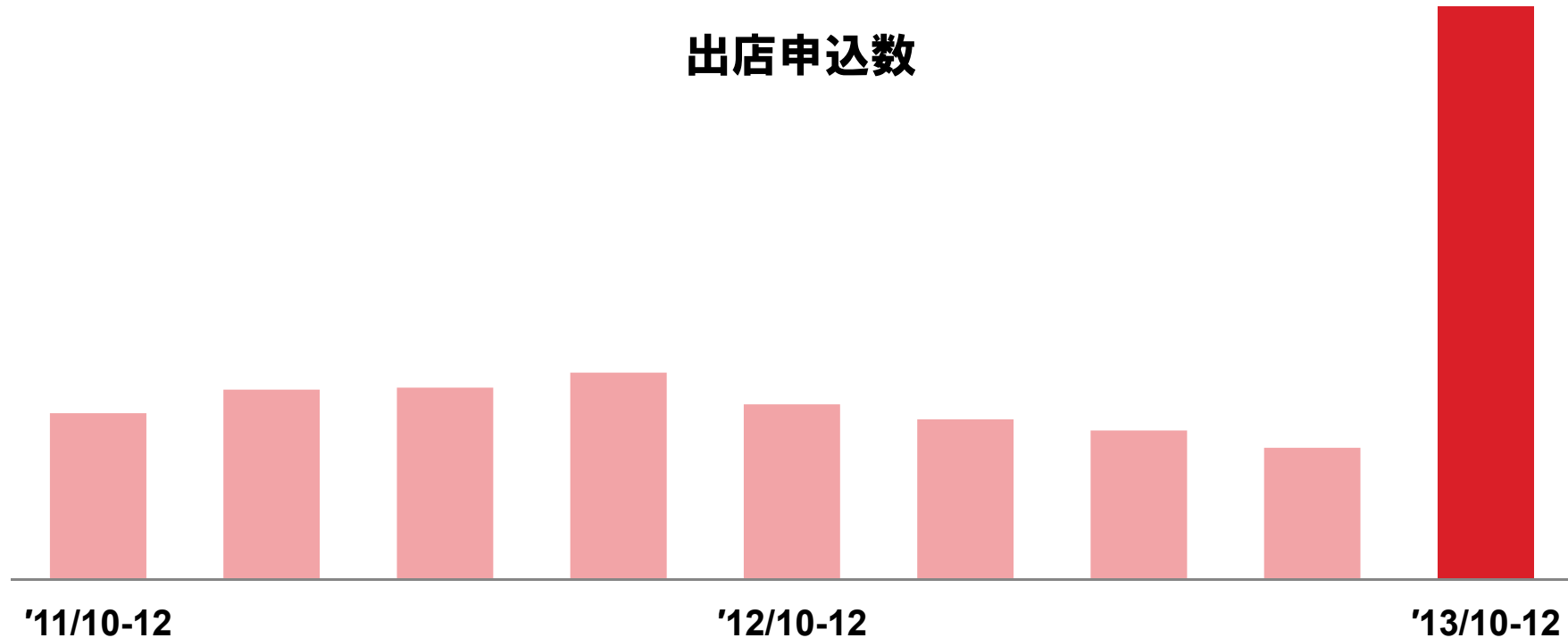
あわせて、売り手の数・商品数を増やす





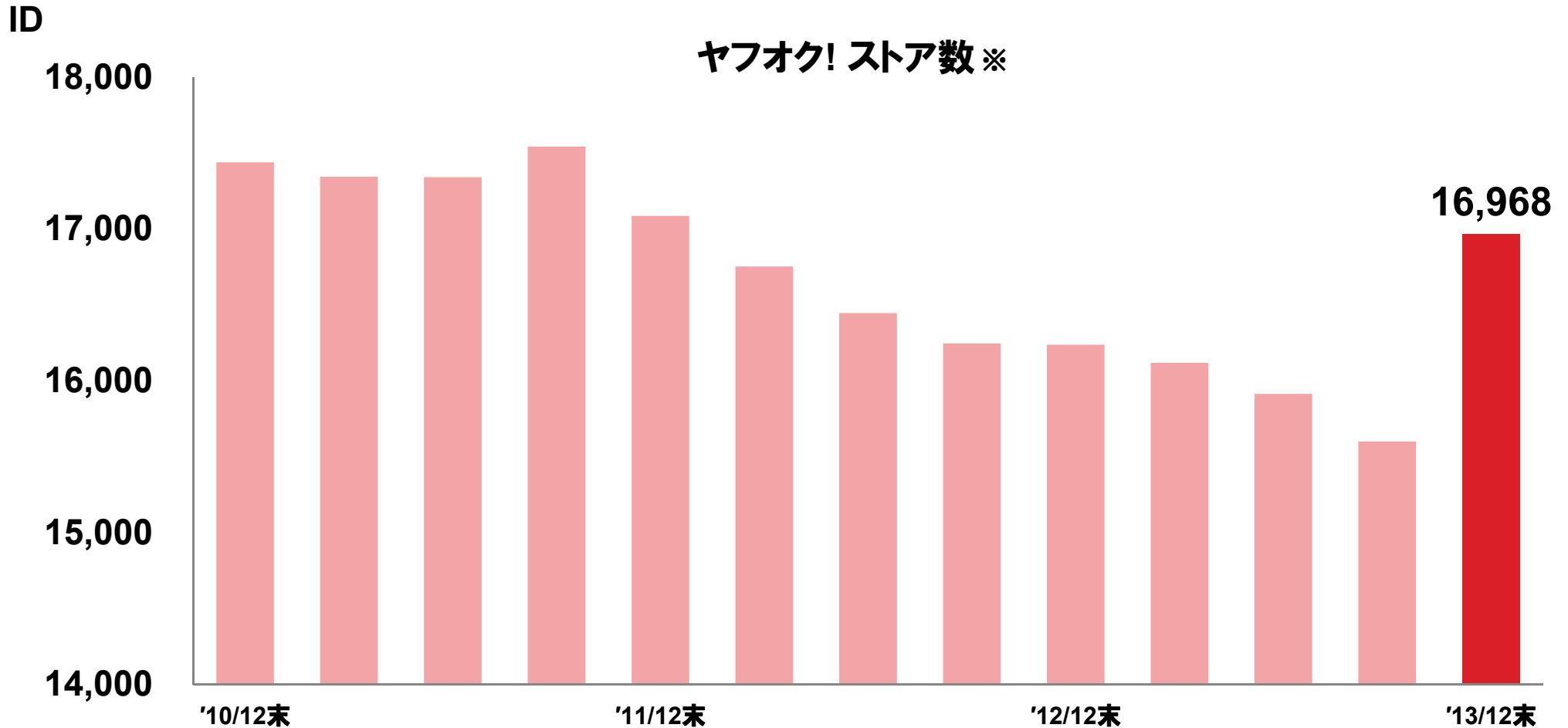
- B2C出店申込数
前年同四半期比 **3倍以上に増加**
- 商品数 前年同四半期末比 **約2割増加**

出店申込数





2年ぶりにストア数が増加基調に転じた



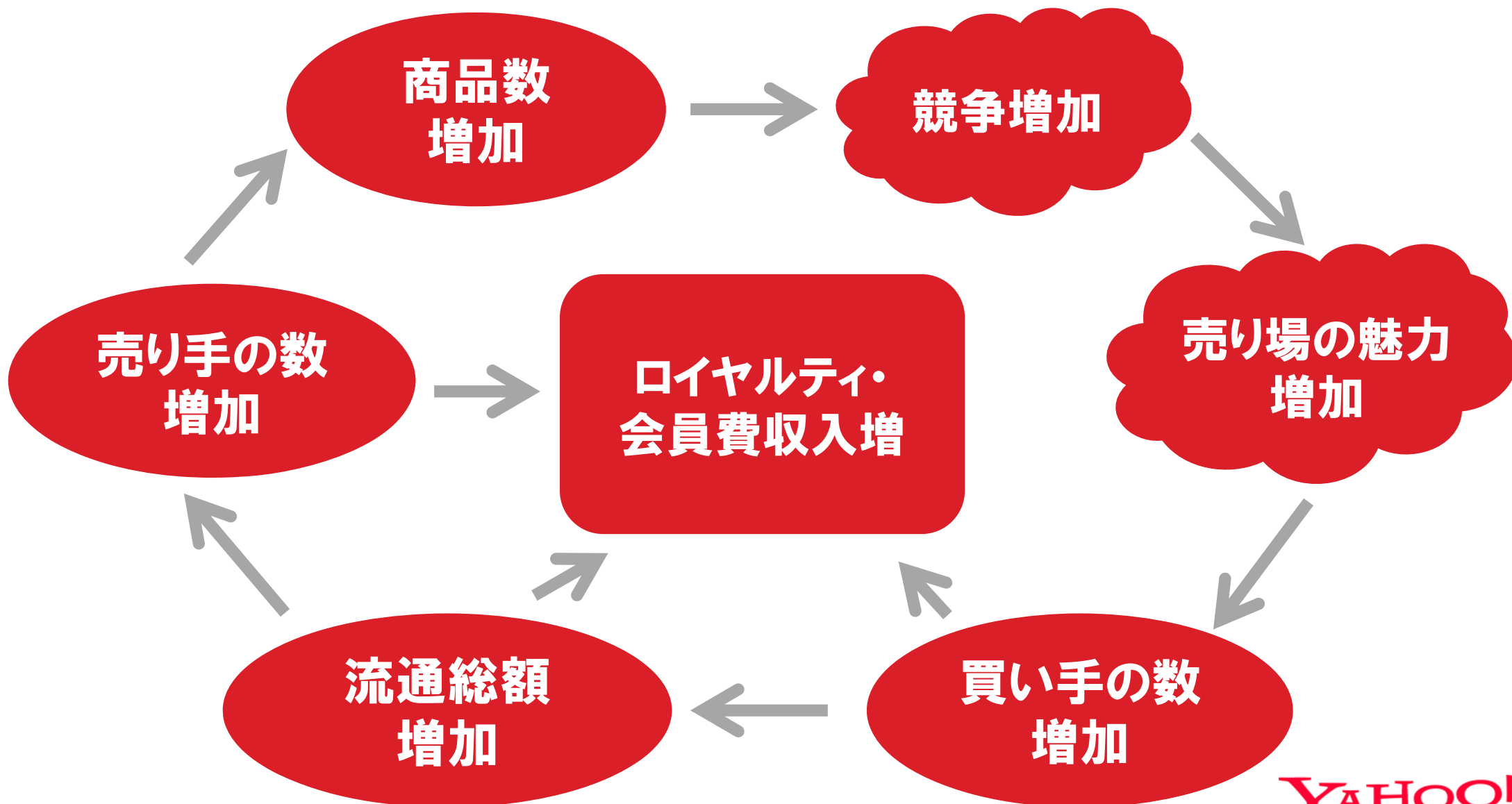
※アカウント発行ベース。審査完了後、開店準備中の店舗含む



流通総額を増加させ、

ロイヤルティ・会員費収入を拡大する

ヤフオク!



売り場の安全性を 引き続き確保

- 「Yahoo!ショッピング」、「ヤフオク!」の
パトロールを強化
- ガイドライン違反による出品削除数、
「未着トラブルお見舞い制度」の
申請数等は増加しておらず、
安全性は確保されている

プレミアム会員

「Yahoo! Wi-Fi」

低価格のポケットWiFiサービスを開始

LTE+3Gの
高速データ通信

最短翌日到着

送料無料



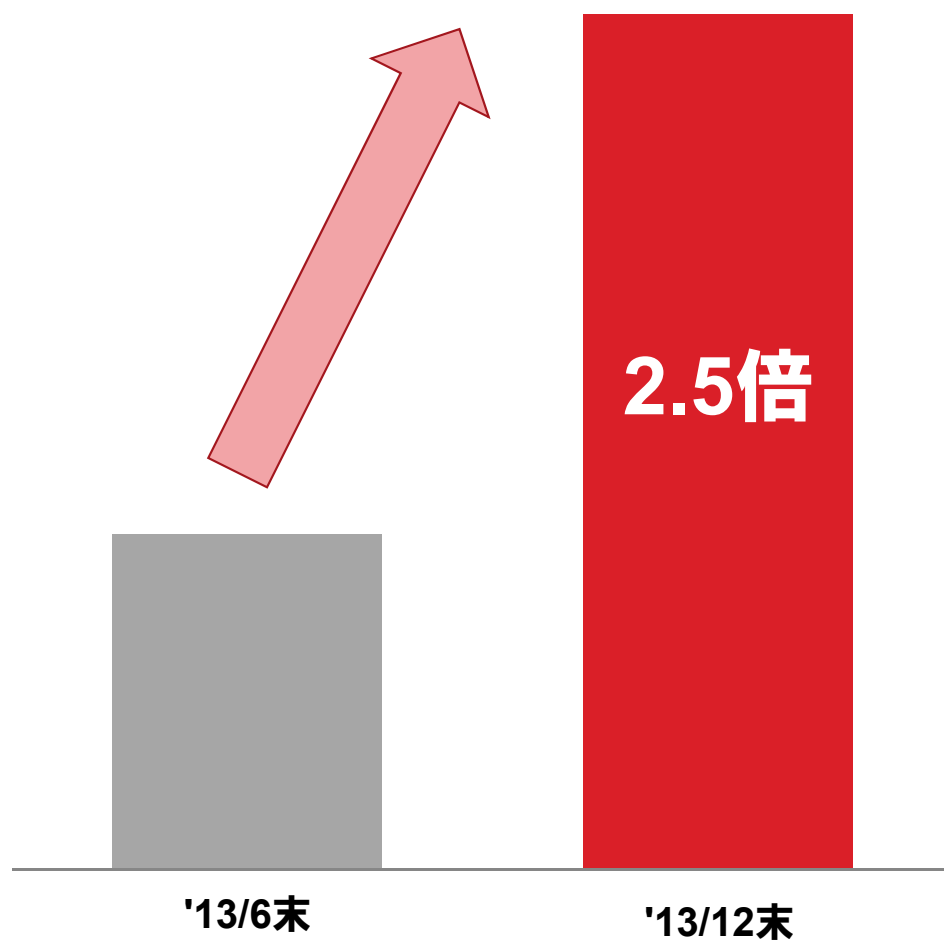
プレミアム会員限定価格

月額 **2,880**円

プレミアム会員に
快適なインターネット環境を提供

決済・金融 その他事業

Yahoo! JAPAN IDと Tポイントの連携数が大きく増加



A promotional graphic for the T-Point x Yahoo! JAPAN partnership. The background is blue with yellow and white geometric shapes. At the top right, it says 'T-POINT x YAHOO! JAPAN'. The main text reads 'Tポイントが Yahoo! JAPANで たまる! 使える!' (T-Points accumulate and can be used on Yahoo! JAPAN!). Below this, a yellow speech bubble contains the text 'Tカード番号と生年月日を入力するだけ!' (Just enter your T-card number and date of birth!). At the bottom, a red box contains the text 'Tカード番号を登録しよう! 利用手続きはこちら>>' (Register your T-card number! Use the procedure here >>).

**前年同四半期比で
創業以来、初の減益**

日本のeコマース市場を拡大し 将来の収益を最大化するため eコマース新戦略を推進

- **一部サービスの無料化**

Yahoo!ショッピング：月額出店料、ロイヤルティ

ヤフオク!：月額出店料、C2C出品料等

- **積極的なプロモーション費用の投下**

一部の事業の売上高、利益において 成長率が鈍化

- 検索連動型広告の
配信システム切り替えによる
マッチング精度向上効果の一巡
- 2012年度下半期の子会社増加による
売上高、利益の拡大効果が一巡
- プレミアム会員費値上げ効果の一巡

**このまま減益が
続くのか？**

**成長ドライバーとして
期待される領域**

eコマース

eコマース市場を拡大し、
201X年度までに

流通総額^{*} 国内No.1

を目指す

※ショッピング関連事業およびオークション事業取扱高の合計

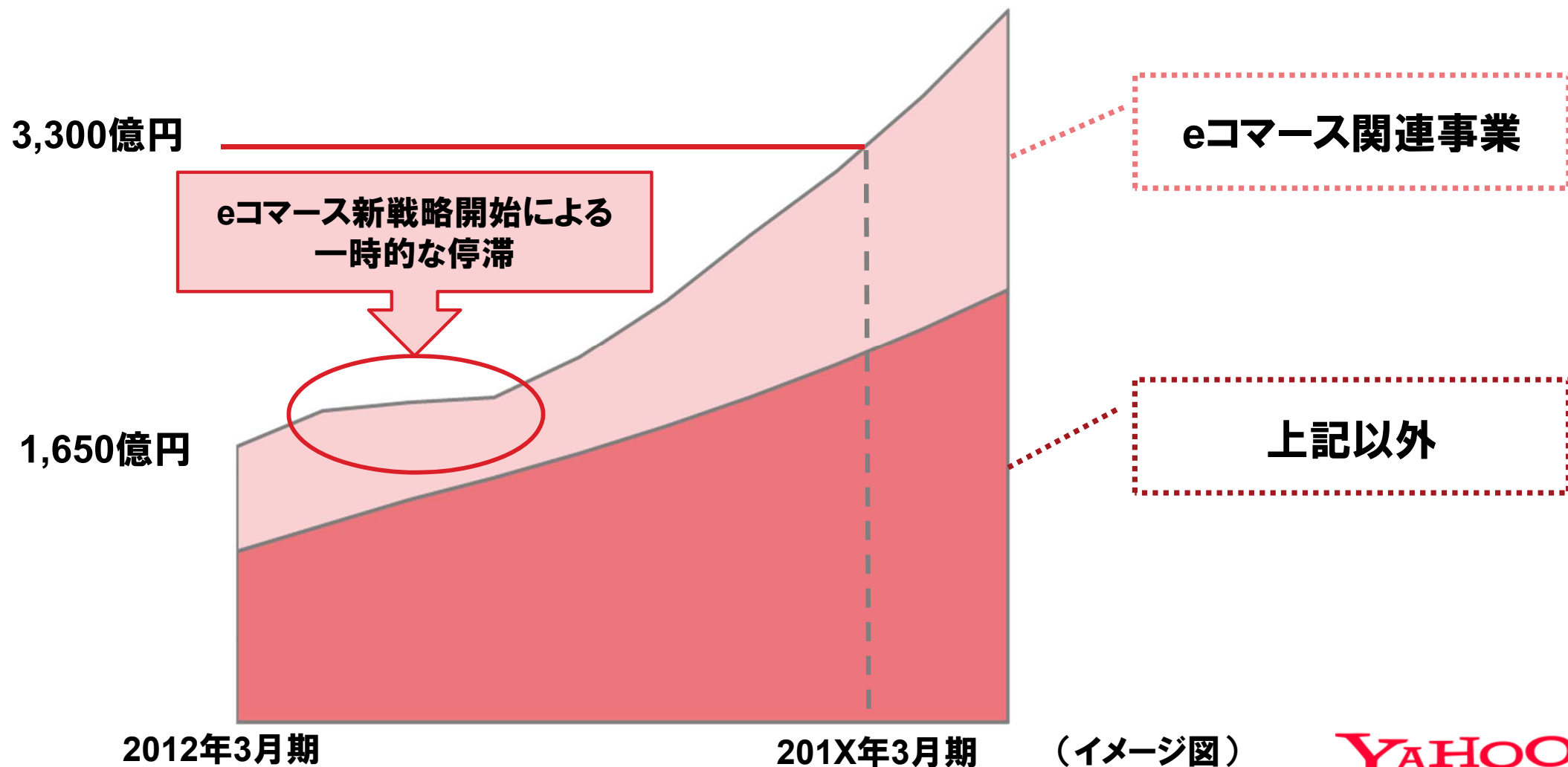
広告

- **YDNの継続的な成長**
- **リッチな表現を追求した
プレミアム広告の更なる拡大**
- **ビッグデータの更なる活用**
- **ビデオ広告事業の開拓**

プレミアム会員

- 会員向け特典等の付加価値の充実
- 新規獲得チャネルの拡大

2013、2014年度の営業利益成長率は 1桁前半～半ばとなるものの、 2015年度以降の飛躍を目指す



Yahoo! JAPANが目指すもの

**201X年3月期までに
営業利益3,300億円**

**201X年度までに
流通総額国内No.1**

四半期業績 補足資料

P.75 四半期業績

P.89 事業データ

P.91 組織・人員・関連会社

2013年度第3四半期損益計算書

	2012年度 第3四半期	2013年度 第3四半期	前年同四半期比 増減率
売上高（億円）	886	968	9.3%
売上原価（億円）	91	122	33.6%
売上総利益（億円）	794	846	6.5%
販管費（億円）	294	353	20.0%
営業利益（億円）	499	492	-1.5%
経常利益（億円）	500	495	-1.1%
四半期純利益（億円）	309	305	-1.4%
完全希薄化後EPS（円）*	5.33	5.32	-0.2%
完全希薄化後株式数 （百万株）* **	5,801	5,734	-1.2%

* 2013年10月1日付で普通株式1株を100株に分割する株式分割を実施し、過去分についても遡及して修正しています。

** 完全希薄化後株式数は自己株式を除いています。

2013年度第3四半期セグメント別収益内訳

単位:億円

	売上高	主な内訳		売上 原価	販管費	営業利益	経常利益	営業 利益率	経常 利益率
マーケティング ソリューション 事業	689	広告	537	133	182	372	374	54.1%	54.3%
		ビジネスサービス	108						
		パーソナルサービス	31						
		社内売上	10						
コンシューマ 事業	250	広告	11	4	97	149	148	59.4%	59.2%
		ビジネスサービス	39						
		パーソナルサービス	193						
		社内売上	6						
その他	57	広告	0	6	27	23	23	40.8%	40.6%
		ビジネスサービス	14						
		パーソナルサービス	35						
		社内売上	7						
調整額	-29	広告	-2	-22	46	-53	-50	-	-
		ビジネスサービス	-1						
		パーソナルサービス	-						
		社内売上	-24						
総合計	968			122	353	492	495	50.8%	51.1%

2013年度第3四半期の各セグメントに含まれる 主な商品項目

マーケティングソリューション事業

広告	検索連動型広告 ディスプレイ広告(プレミアム広告、興味関心連動型広告)
ビジネスサービス	データセンター関連、アフィリエイト関連、「Yahoo!不動産」、自動車関連、 「インディバル求人」、「Yahoo!ウェブホスティング」等
パーソナルサービス	有料デジタルコンテンツ、映像関連等

コンシューマ事業

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	「ヤフオク!」法人向けシステム利用料、「Yahoo!トラベル」、「Yahoo! BB」インセンティブ等
パーソナルサービス	「Yahoo!プレミアム」、「ヤフオク!」個人向けシステム利用料、「Yahoo! BB」ISP料金、 「Yahoo!パートナー」等

その他

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	クレジットカード関連、決済関連等
パーソナルサービス	FX関連、クレジットカード関連、決済関連、「Yahoo!ファイナンス」等

* 2013年度第3四半期において、トラベル関連をはじめとする一部のサービスが従来と異なるカンパニーに所属することとなったため、
主な商品項目がセグメント間で移動しました。

2013年度第3四半期販管費推移

単位:億円

主な前年同四半期比増減要因

	12/3Q	13/2Q	13/3Q	構成比	前四半期比 増減率	前年 同四半期比 増減率
人件費	95	113	109	31.0%	-3.5%	14.9%
業務委託費	35	39	43	12.3%	10.5%	22.1%
販売促進費	25	38	40	11.4%	6.0%	59.8%
減価償却費	25	27	28	8.1%	4.7%	11.3%
ロイヤルティ	25	27	28	8.0%	1.2%	9.4%
情報提供料	17	19	23	6.8%	23.5%	35.9%
賃貸料・水道光熱費	18	18	18	5.3%	-0.8%	1.4%
通信費	16	15	14	4.1%	-5.7%	-9.9%
販売手数料	12	11	12	3.6%	12.0%	4.1%
広告宣伝費	2	2	8	2.3%	210.8%	262.6%
維持管理費	6	7	7	2.0%	1.4%	15.7%
のれん償却額	3	6	6	1.8%	4.6%	70.1%
ライセンス料	1	3	4	1.3%	38.3%	157.3%
租税公課	4	5	3	1.0%	-27.9%	-17.4%
その他	4	6	3	1.0%	-44.2%	-15.7%
販管費合計	294	341	353	100.0%	3.4%	20.0%

従業員数は6,220名となり、476名(8.3%)増加

サービス等の運営委託費の増加

プロモーション費用およびポイント費用の増加

検索システムにかかわる費用の増加

テレビCM等の増加

2013年度第3四半期貸借対照表

主な科目	2012年12月末	2013年12月末	増減	主な増減要因	単位:億円
<資産の部>					
流動資産	4,720	6,110	1,390	営業活動による資金の増加およびBBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金の回収	
現金及び預金	2,682	4,299	1,617		
売掛金	522	565	43	BBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金の回収	
未収入金	1,229	32	-1,197		
外国為替取引顧客預託金	-	776	776	(株)サイバーエージェントFXの連結子会社化	
固定資産	1,508	1,777	268	(株)サイバーエージェントFXの連結子会社化	
有形固定資産	415	495	80		
無形固定資産	158	290	132	投資有価証券の取得および時価の上昇	
投資有価証券	782	858	75		
資産の部合計	6,229	7,888	1,659		
<負債の部>					
流動負債	827	1,843	1,015	(株)サイバーエージェントFXの連結子会社化	
未払金	166	222	55		
未払法人税等	199	220	21		
外国為替取引顧客預り証拠金	-	845	845		
固定負債	28	29	0		
負債の部合計	856	1,873	1,016		
<純資産の部>					
株主資本	5,269	5,880	610	純利益の計上	
資本金	80	82	2		
資本剰余金	31	33	2	自己株式の取得	
利益剰余金	5,214	5,983	768		
自己株式	-56	-217	-161		
その他の包括利益累計額	23	51	28		
少数株主持分	71	76	4		
純資産の部合計	5,372	6,015	643		
負債純資産合計	6,229	7,888	1,659		

2013年度第3四半期キャッシュ・フロー

主な項目	2013年度第3四半期	主な増減要因	単位:億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	106		
税金等調整前四半期純利益	490	税引前四半期純利益の計上	
減価償却費	35		
のれん償却額	6		
売上債権・仕入債務	-87		
その他流動資産・負債	3		
法人税等の支払い	-338		
投資活動によるキャッシュ・フロー	-77		
有形固定資産の取得	-46	データセンターの建設等	
無形固定資産の取得	-7		
投資有価証券の取得	-24		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-214		
自己株式の取得	-214		
キャッシュ・フロー増減額	-182		

ご参考:2013年度第3四半期損益計算書の IFRS基準における概算値

単位:億円

	日本基準	IFRS基準	IFRSへの移行 による増減額	主な増減要因
売上高	968	1,030~1,050	+ 60~80	広告のTAC(Traffic Acquisition Cost)、 決済手数料等をグロス計上
売上原価	122	180~200	+ 60~80	同上
売上総利益	846	846	ほぼ増減なし	
販管費	353	345~350	- 数億円	<ul style="list-style-type: none"> ・のれんの償却停止 ・その他収益、費用 (営業外、特別損益項目 からの付替え) ・固定資産償却方法変更
営業利益	492	495~500	+ 数億円	同上
四半期純利益	305	310~320 ⁽¹⁾	+10億円前後	のれんの償却停止

(1) 親会社所有者に帰属する当期利益。

* 上記は、損益計算書の日本基準とIFRS基準の差についてご理解いただくために概算したデータであり、後日開示する正式な遡及データとは異なります。

2013年度第3四半期 マーケティングソリューション事業①

■ 検索連動型広告

(検索連動型広告「スポンサードサーチ」)

- 検索連動型広告の売上高が前年同四半期比で7.7%増加。
- スマートフォンにおける検索サービス利用促進のための施策を行ったことにより、スマートフォン経由の広告売上高が、前年同四半期比で大きく伸長。

■ ディスプレイ広告

(プレミアム広告・興味関心連動型広告「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク」(YDN))

- 興味関心連動型広告の売上高が前年同四半期比で大きく拡大。
- 「ブランドパネル」において、「トップインパクト」などブランディング効果の高い広告商品の売上高が伸長。
- その結果、ディスプレイ広告全体の売上高が前年同四半期比で25.9%増加。

単位:億円

マーケティングソリューション事業	2012年度 第3四半期	2013年度 第3四半期	前年同四半期比 増減率
売上高	608	689	13.3%
営業利益	341	372	9.3%

YAHOO!
JAPAN

2013年度第3四半期 マーケティングソリューション事業②

■ ビジネスサービス

- (株)カービューの連結子会社化により、売上高が前年同四半期比で拡大。
- (株)IDCフロンティアにおいて、ゲーム関連企業によるクラウドコンピューティングサービスの利用が増加したため、売上高が前年同四半期比で拡大。
- 求人関連事業においては、2012年12月に(株)リクルートホールディングスとの契約が解除となったため、(株)インディバルを中心に事業を展開。売上高が前年同四半期比で減少。

■ パーソナルサービス

- ゲーム関連事業においては、既存タイトルに加え新規タイトルが好調に推移し、売上高が前年同四半期比で拡大。

2013年度第3四半期 コンシューマ事業

■ ビジネスサービス

- 「Yahoo!ショッピング」において、ストア出店料とロイヤルティの無料化を実施したことにより、売上高が前年同四半期比で大幅に減少。一方、新規の出店申込数が9万件を超えた。
- 「ヤフオク!」は新戦略の実施と積極的なプロモーションを展開したことなどが寄与し、取扱高が前年同四半期比で約1割拡大。

■ パーソナルサービス

- 「Yahoo!プレミアム」において、ソフトバンクショップ経由の会員登録数が増加。前年同四半期比で売上高が拡大。2013年12月末のプレミアム会員ID数は967万IDとなった。

単位:億円

コンシューマ事業	2012年度 第3四半期	2013年度 第3四半期	前年同四半期比 増減率
売上高	268	250	-6.7%
営業利益	198	149	-25.0%

YAHOO!
JAPAN

主な広告商品

広告商品 (主な用途)		主な フォーマット	課金 システム	掲載場所	広告主 タイプ
検索連動型広告 「スポンサードサーチ」 (販売促進)		テキスト	クリック課金型	検索結果ページ	大手・ 中小企業
ディスプレイ 広告	興味関心連動型広告 「Yahoo!ディスプレイ アドネットワーク」(YDN) (販売促進)	テキスト・ 画像	入札方式	トップページ	
	プレミアム広告 (ブランド価値向上)	画像	インプレッション 保証型 前払方式	コンテンツページ	大手企業

検索連動型広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 百貨店、通販、ショッピングモール
- 交通・レジャー
- インテリア、ガーデニング、リフォーム、DIY用品

広告売上高の減少額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 各種教育サービス・大学等

	12/3Q	4Q	13/1Q	2Q	3Q
百貨店、通販、ショッピングモール	9.3%	7.8%	7.4%	7.4%	9.5%
交通・レジャー	9.4%	9.8%	11.1%	12.3%	9.5%
金融・保険・証券(含消費者金融)	8.8%	10.0%	10.1%	9.1%	8.7%
不動産・住宅・住宅設備	6.7%	8.2%	6.6%	6.7%	6.3%
医療、福祉/美容、健康サービス	5.8%	5.5%	6.3%	6.1%	5.8%
化粧品、生活用品、健康食品、健康器具	5.8%	5.3%	6.4%	6.0%	5.6%
ファッション・アクセサリ	5.3%	4.2%	4.6%	4.5%	5.2%
各種人材サービス	5.3%	5.0%	5.1%	5.1%	5.1%
各種教育サービス・大学等	4.8%	5.4%	5.0%	4.7%	4.4%
情報処理サービス・ソフト会社、インターネット情報サービス	4.0%	3.6%	3.8%	4.2%	3.8%
インテリア、ガーデニング、リフォーム、DIY用品	3.6%	3.4%	3.9%	3.6%	3.8%
自動車・関連品(輸送用機器)	3.0%	3.4%	2.8%	2.8%	2.8%
その他	28.2%	28.4%	26.9%	27.5%	29.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

プレミアム広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器
- インターネット情報サイト・メールサービス
- ファッション・アクセサリ

広告売上高の減少額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 官公庁・団体
- 化粧品・トイレタリー
- 交通・レジャー

	12/3Q	4Q	13/1Q	2Q	3Q
自動車・関連品(輸送用機器)	11.3%	10.5%	10.1%	11.3%	10.8%
金融・保険・証券(含消費者金融)	11.7%	10.8%	11.2%	10.9%	10.7%
交通・レジャー	11.3%	11.5%	9.0%	10.8%	10.3%
不動産・建設	10.5%	11.7%	12.1%	11.9%	9.6%
食品	7.3%	7.1%	10.3%	8.1%	7.7%
化粧品・トイレタリー	8.7%	7.1%	10.7%	9.0%	7.5%
コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器	1.9%	2.3%	3.0%	2.3%	5.1%
移動体通信サービス	5.4%	11.6%	3.7%	5.0%	4.6%
飲料・嗜好品	3.3%	3.5%	6.6%	4.0%	4.0%
ファッション・アクセサリ	3.0%	1.7%	1.4%	1.4%	3.7%
インターネット情報サイト・メールサービス	2.1%	3.7%	1.5%	1.3%	3.1%
家電・AV機器(家電製品)	3.7%	1.1%	2.6%	1.6%	3.1%
その他	19.8%	17.4%	17.8%	22.4%	19.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

* eコマース関連広告の業界別売上高の算出が不可能になったため、2013年度第3四半期の構成比は同売上高を除外して算出しています。
過去分についても、遡及して修正しています。

YDN等売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 化粧品、生活用品、健康食品、健康器具
- 金融・保険・証券(含消費者金融)
- 不動産・住宅・住宅設備

	12/3Q	4Q	13/1Q	2Q	3Q
金融・保険・証券(含消費者金融)	28.5%	29.0%	29.4%	23.0%	21.8%
化粧品、生活用品、健康食品、健康器具	16.6%	17.5%	21.1%	18.2%	17.5%
不動産・住宅・住宅設備	6.1%	7.5%	6.0%	8.4%	8.0%
各種人材サービス	3.3%	4.1%	4.2%	6.1%	5.5%
情報処理サービス・ソフト会社、インターネット情報サービス	2.9%	3.3%	3.9%	3.8%	4.7%
各種教育サービス・大学等	3.0%	3.7%	3.4%	5.2%	4.6%
医療、福祉/美容、健康サービス	4.1%	4.3%	4.4%	4.5%	4.3%
交通・レジャー	4.0%	4.5%	4.0%	4.4%	3.4%
自動車・関連品(輸送用機器)	2.9%	3.6%	2.3%	2.9%	2.7%
結婚、恋愛、冠婚葬祭サービス	2.1%	1.6%	1.9%	2.4%	2.2%
百貨店、通販、ショッピングモール	0.7%	0.8%	0.9%	1.1%	2.2%
ファッション・アクセサリ	1.9%	1.7%	1.5%	1.6%	2.1%
その他	23.9%	18.4%	17.0%	18.4%	21.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

* 一部売上高は業種分類されていません。

四半期事業データ ①

項目（四半期期中平均）	2012年10-12月	2013年10-12月
月間総ページビュー数（百万PV）	51,007	55,149
スマートフォン月間ページビュー数（百万PV）（1）	10,319	17,622
Daily UB（1日あたりユニークブラウザ）数（百万ブラウザ）（2）	54.16	63.59
スマートフォンDaily UB数（百万ブラウザ）（1）（2）	17.21	28.07
月間アクティブユーザーID数（百万ID）（3）	27.22	27.62
Yahoo!プレミアム会員ID数（四半期末）（百万ID）	8.72	9.67

(1) スマートフォン月間ページビュー数・Daily UB数には、iPhone/iPod、Androidスマートフォン（画面サイズ7インチ未満）、WindowsPhoneを通じて閲覧されたページビュー・ブラウザが含まれ、iPad、Androidタブレット等を通じて閲覧されたページビュー・ブラウザは含まれていません。

また、アプリを通じたアクセスの一部は含まれていません。

(2) Yahoo! JAPANサービスを閲覧するために利用されたブラウザ数。スマートフォンにおいてブラウザとアプリの両方を通じて閲覧した場合には重複カウントとなります。

(3) 各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数。

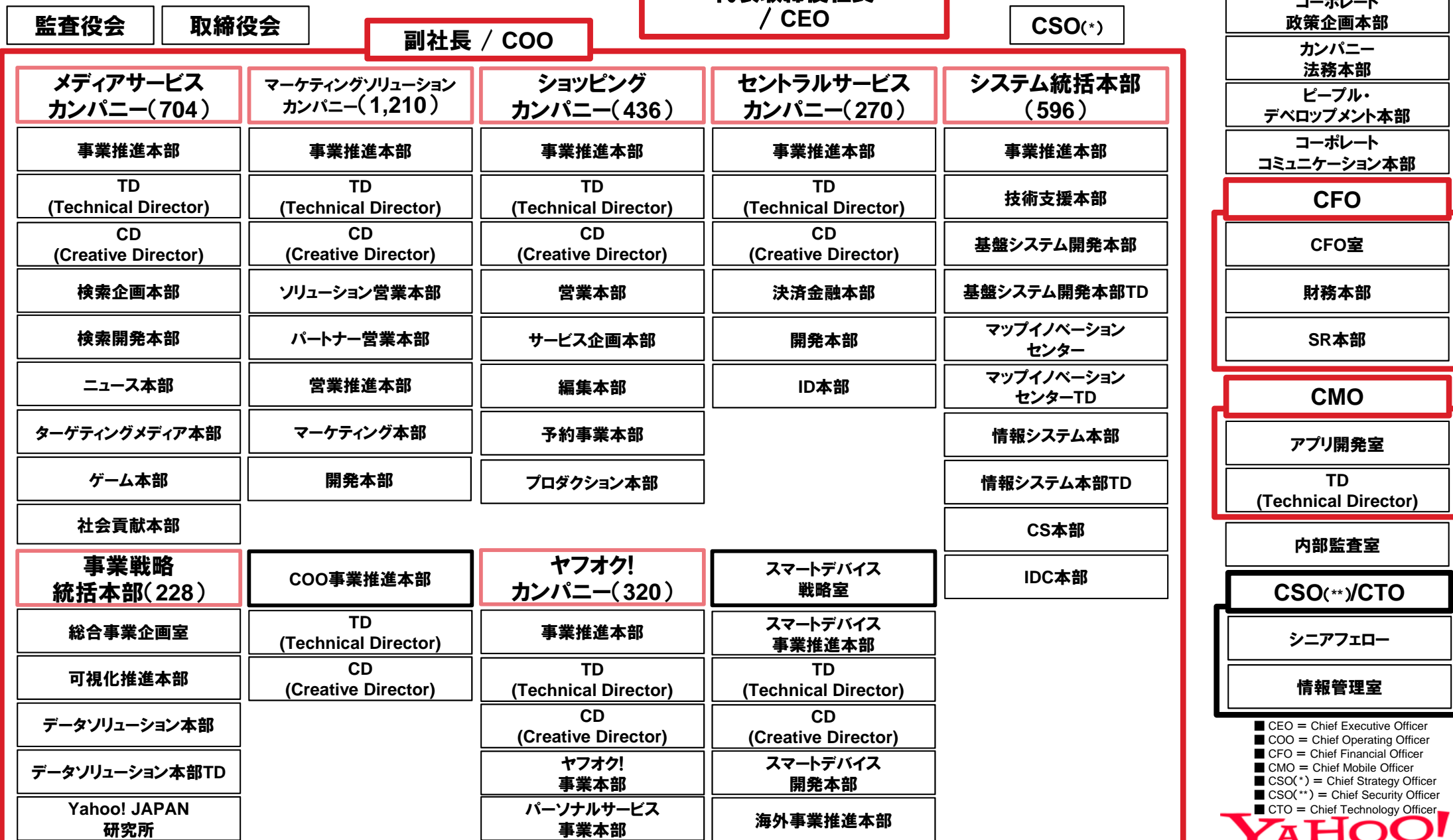
四半期事業データ ②

項目（四半期合計）	2012年10-12月	2013年10-12月
「ヤフオク!」取扱高（億円）	1,823	2,001
ショッピング関連取扱高（億円）	838	866
「ヤフオク!」+ショッピング関連取扱高（億円）	2,661	2,867
スマートフォン経由 「ヤフオク!」+ショッピング関連取扱高（億円）	576	861
eコマース取扱高（億円）（1）	4,305	4,618
「ヤフオク!」ストア数（四半期末）（ID）（2）	16,238	16,968
「Yahoo!ショッピング」ストア数（四半期末）（ID）（2）	20,408	29,411

(1) 「ヤフオク!」、ショッピング関連、「Yahoo!ウォレット」、「Yahoo!カード」、有料デジタルコンテンツ等を含んでいます。FX事業の取扱高は含まれていません。

(2) 「ヤフオク!」ストア数、「Yahoo!ショッピング」ストア数はアカウント発行ベースの数値であり、審査完了後、開店準備中の店舗を含んでいます。

組織図(単体ベース)

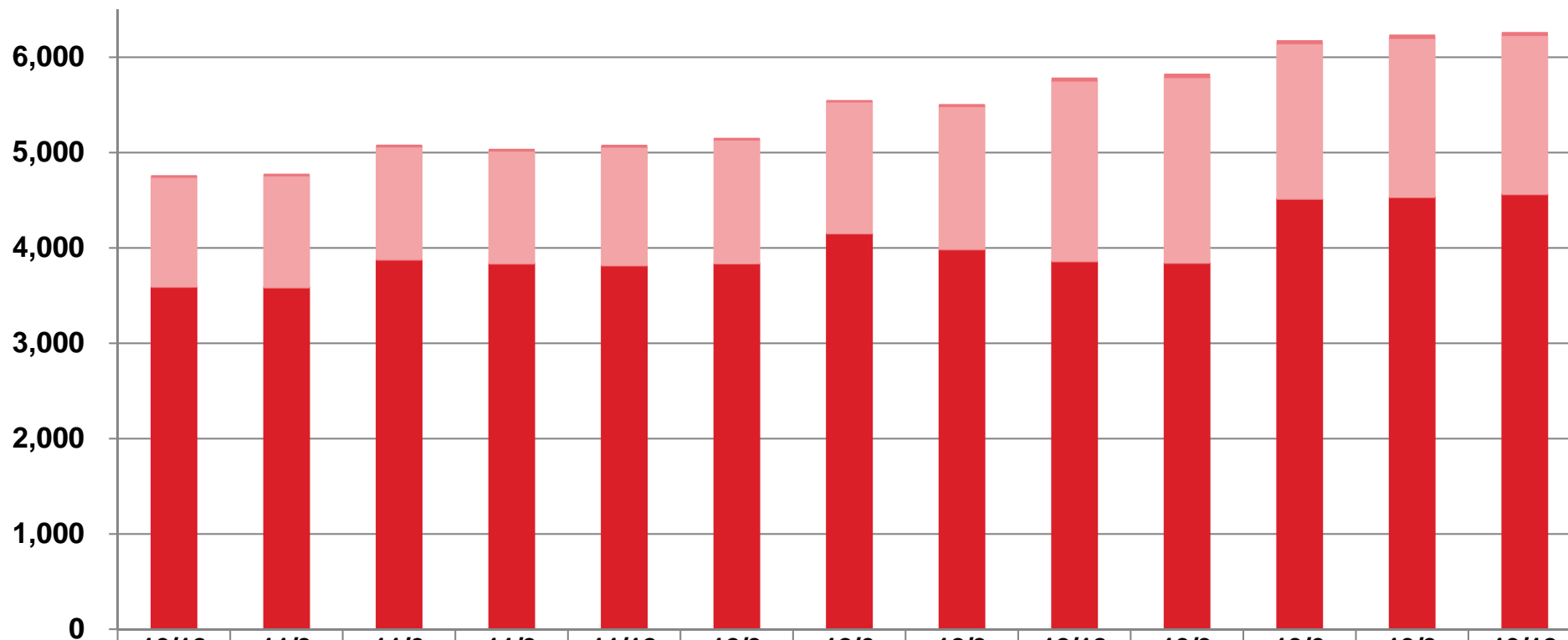


- CEO = Chief Executive Officer
- COO = Chief Operating Officer
- CFO = Chief Financial Officer
- CMO = Chief Mobile Officer
- CSO(*) = Chief Strategy Officer
- CSO(**) = Chief Security Officer
- CTO = Chief Technology Officer

役職員数推移

(四半期末人員数)

単位:人



*上記の従業員数は出向者を含んでいます。

主な連結子会社および持分法適用会社一覧

(2013年12月末時点)

● 当四半期末の主な連結子会社

- ◆ (株)IDCフロンティア
- ◆ オセニック(株)
- ◆ (株)GyaO
- ◆ (株)コミュニティファクトリー
- ◆ (株)ネットラスト
- ◆ ファーストサーバ(株)
- ◆ YJキャピタル(株)
- ◆ ワイズ・スポーツ(株)
- ◆ (株)インディバル
- ◆ (株)カービュー
- ◆ (株)クロコス
- ◆ (株)サイバーエージェントFX
- ◆ バリューコマース(株)
- ◆ ヤフーカスタマーリレーションズ(株)
- ◆ ワイズ・インシュアランス(株)

● 当四半期末の主な持分法適用会社

- ◆ アスクル(株)
- ◆ (株)カカオジャパン
- ◆ CRITEO(株)
- ◆ ジクシーズ(株)
- ◆ フォートラベル(株)
- ◆ (株)アニマティック
- ◆ (株)クラシファイド
- ◆ JWord(株)
- ◆ (株)たびゲーター
- ◆ (株)マクロミル



当グループのIR情報は、以下のURLをご参照ください。
<http://ir.yahoo.co.jp/>